

特定非営利活動法人

VOL.58

南国暮らしの会

2013年 夏・秋 季 号



ウルン、ダヌ、プラタン寺院(バリ島、文化遺産)
No.593 小林繁之氏提供

平成 25 年 9 月 3 日



NPO 法人 南国暮らしの会

南国暮らしの会

(2013年 夏・秋季号)

目 次

(敬称略)

ページ

平成25年度総会案内

平成25年度 南国暮らしの会理事長挨拶	No. 434	大野 悦子	1
平成25年度 通常総会議事録			2
平成25年度 役員会・支部長会議事録			4
平成25年度 役員・業務分担表			7
平成25年度 委員会の構成表			8

会員からの投稿

九州支部10周年の歩み	No. 581	朝永美代子	9
ショートステイ、シーズンステイからロングステイへ	No.1041	中西岩夫・ひろみ	12
北タイにて	No.1457	小野 耕一	14
お船で、お得に、ロングステイを！	No.1143	村澤 修	19
チェンマイでの魚釣りと温泉	No.1277	中村 鋭夫	23
ダバオでの死亡事故と海外旅行時の危機管理	No. 816	有元 義晶	25
初めてのニュージーランド・ホームステイ	No.1285	桂 裕章	27
DavaoでLS一年 徒然なるままに	No.1125	佐々木一信	32

南国写真サロン

35

支部便り

北海道支部便り	No.1285	桂 裕章	39
東北支部便り	No. 498	氏家 孝	40
関東甲信越支部便り	No. 750	小松 勝正	41
東海支部便り	No. 853	岩月 玲子	42
関西支部便り	No. 816	有元 義晶	43
九州支部便り	No. 581	朝永 清寿	44
ダバオ支部便り	No.1261	藤本 晴久	46
バギオ・パンガシナン支部便り	No. 227	斎木 一	47

部会伝言板

総務部会	No. 996	歌田 晃一	48
ML部会	No.1178	長谷川愈晃	48
経理部会	No. 755	岩井 文哉	48
会員部会	No.1230	吉野 正博	49
会報部会	No.1017	光城 保之	49
広報部会	No.1068	山科 滋雄	50

南国暮らしの会 支部一覧

50

友好団体紹介コーナー

51

編集後記

No. 750 小松 勝正 No. 513 青木 方子 51

平成25年度(第15期)南国暮らしの会総会のご報告とご挨拶

南国暮らしの会 理事長 No.434 大野 悦子

会員の皆様には、お元気でロングステイを楽しまれている事と存じます。昨年5月に理事長に就任し理事の支援を頂きながら、又会員の皆様のご協力のもと、無事1年が過ぎました事に感謝申し上げます。

さて、5月25日に、役員・支部長会を国内各支部長と理事、監事、相談役にご出席頂き、開催致しました。年に1度、この時期に国内支部長にお集まり頂き、1年間の各支部の活動報告をして頂いておりますが、今年も各支部共、(東北支部は、復興が遅れていて活動が難しく、欠席されました)活発な活動報告(会報の春季号をご覧下さい)がなされ、また、本部の理事や監事の方々と意見交換も活発に行われ、有意義な会議になりました。

そして、翌日の5月26日に、平成25年度(第15期)の定期総会が開催され、今年度は、事務所の変更や定款の一部変更などがございましたが、会員の皆様のご理解とご協力によりまして、第1号議案から第5号議案まで全て、ご賛同を頂き、承認されました事に感謝申し上げますと共に、無事総会を終了致しましたことを改めてご報告申し上げます。

先程も申し上げましたが、今年度から事務所が変更となりましたが、ここで、改めて、これまで長年に亘り、ご自宅を会の事務所として下さった元理事長の宮寄哲郎様に感謝申し上げます。会の為にいろいろとご尽力下さり便宜を図って頂きました。この誌面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

昨年、秋にロングステイフェアに参加することが出来、それがきっかけとなったことや、最近マスコミでも「ロングステイ」をテーマに扱ったTV番組を放送されたこともあり、新入会員の増加に繋がりました。今年も出来ればフェアに参加出来るよう働きかけたいと思っております。それと共にHPの充実を図り、会員同士のコミュニケーションを活発にするだけでなく、会員以外の方々に情報発信をしてさらに、入会の促進に繋げていく所存でございます。

また、会員各位には、すでに活動の実績のある、海外でのボランティア活動(ペナンやフィリピンでの日本語教師、児童や学生への教育支援など)をさらに推進して頂く事をお願い申し上げます。

新入会員が増えました事もあり、ここで改めて会員の共通する「海外でのロングステイ」と言うテーマを中心に、会員各位が「自己責任」、「受益者負担」を原則に、パソコン教室、ゴルフやテニス同好会とか、この指とまれ方式の海外下見ツアーなどを自主的に積極的に活動され、親睦を深めて頂き、多くの方が生きがいを感じられる楽しい会に発展していければと願っております。

最後に会の益々の発展と会員様ご家族の皆様のご健勝を願い、総会のご報告とご挨拶とさせていただきます。



特定非営利活動法人南国暮らしの会
平成25年度（15期）通常総会議事録

1. 日 時：平成25年5月26日（日） 午前10：00～11：15
2. 場 所：東京都港区芝5-18-2 港区立港勤労福祉会館
3. 正会員数：495名
4. 出席者数：285名（内、総会出席者33名、書面表決者252名）
5. 審議事項：
 - （1）第1号議案：平成24年度事業報告書及び会計報告・監査報告について
 - （2）第2号議案：退任理事、選任理事の信任について
 - （3）第3号議案：平成25年度事業計画案について
 - （4）第4号議案：平成25年度予算案について
 - （5）第5号議案：定款一部変更について

6. 議事の経過の概要及び議決の結果

司会の木村理事は、今総会の評決権所持会員数が495名であり、出席者33名、委任状252名であることから定款第26条により本日の通常総会が成立することを説明し、定款25条の規定により議長としてNo.609三島克幸氏（北海道支部長）を推薦し、満場一致で議長に選ばれた。議長は開会を宣言し、まず審議の進め方の説明を行い、引き続き議案の審議に入った。

議 案

第1号議案 平成24年度事業報告書及び決算報告・監査報告について

大野理事長が平成24年度事業報告書（会報春号P.3）に基づき詳細な事業報告を行った。次いで岩井理事が同年度の会計収支計算書、貸借対照表（会報P.8～9）に基づき詳細な決算報告を行った。最後に大塚監事から、当会は同定款等に基づき適切に運営され、収支計算書はいずれも正確である旨の報告が監査報告書に基づき行われた。議長は第1号議案について賛否を諮り、満場一致で承認された。（書面表決者含む）

第2号議案 退任理事、選任理事の信任について

大野理事長から退任理事1名、重任理事16名、新任理事2名が理事会において選任されたとの説明がなされた。議長はその賛否を諮り、満場一致で承認され選任された。（書面表決者含む）

① 理事退任：No.1118肥後憲尚

② 理事就任：No.996歌田晃一、No.1309青木一義

第3号議案 平成25年度事業計画案について

大野理事長から平成25年度事業計画書案（会報P.11）に基づき説明がなされ、議長は同事業計画書案についてその賛否を諮り満場一致で承認された。（書面表決者含む）

第4号議案 平成25年度活動予算書案について

岩井理事から平成25年度活動予算書案（会報P.12）に基づき説明がなされ、議長は同活動予算書案についてその賛否を諮り満場一致で承認された。（書面表決者含む）

第5号議案 定款一部変更について

大野理事長から下記定款変更の理由と説明がなされ、議長はその賛否を諮り満場一致で承認された。（書面表決者含む）

- ① 第2条 事務所所在地変更
「東京都品川区東品川3丁目22番地20-1208号」を
「東京都台東区下谷三丁目20番20号リベルテ501」に変更する。
- ② 第5条3 体験滞在、旅行会等の「企画・立案」を「情報提供」に変更する。
- ③ 第19条 「役員は、その総数の3分の1以下の範囲で報酬を受けることが出来る」を「役員は無報酬とする」に変更する。
- ④ 第22条 「役員の選任及び報酬」を「役員の選任」に変更する。
- ⑤ 誤字訂正について
第4条1 登記簿表示「保険」を「保健」に訂正する。
第40条あとの第13, 14, 15, 16条を第41, 42, 43, 44条に訂正する。

その他

大野理事長より平成25年度理事業務分担と理事監事の紹介及び支部長の紹介があった。

7. 議事録署名人の選任に関する事項

議長は本日の総会における議案の総てが終了したことを告げ、本日の議事をまとめるに当たり、総会議事録署名人としてNo.712高田勝弘氏(監事)を選任することを諮り全員異議なく承認した。議長は議事の進行に関し出席者の協力を謝し、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成25年5月26日

議	長	三島 克幸	⑩
議事録署名人		高田 勝弘	⑩



平成25年度南国暮らしの会 役員会・支部長会議事録

日 時：平成25年5月25日(土) 13:00～16:30

場 所：品川第二区民集会所 第一会議室

出席者：大野理事長(No.434)、木村副理事長(No.1361)、加藤理事(No.489)、青木(方)理事(No.513)
小松理事(No.750)、岩井理事(No.755)、光城理事(No.1017)、山科理事(No.1068)
山田理事(No.1108)、永島理事(No.1161)、長谷川理事(No.1178)、寺田理事(No.1388)
高田監事(No.712)、佐々木監事(No.1125)、大塚監事(No.1256)、
馬場相談役(No.732)、次期理事候補の歌田晃一氏(No.996)、青木一義氏(No.1309)
三島克幸北海道支部長(No.609)、岩月玲子東海支部長(No.853)
有元義晶関西支部長(No.816)、朝永清寿九州支部長(No.581)

永島理事の司会進行で役員会開催の挨拶ののち議題に入った。

1. 役員・支部長の自己紹介

大野理事長の挨拶ののち、出席者全員の自己紹介をした。

2. 役員・理事の選任について大野理事長より説明があった。

退任理事：肥後憲尚

新任理事：歌田晃一、青木一義

3. 平成24年度事業報告と南の会の現況

事業計画については会報春季号を参照(P3)

大野理事長より

① 理事会の構成について

LS財団フェア参加効果が大きく影響し、入会資料送付依頼が増え、入会待機者(25年4月入会)が急増した。

② 海外支部の活動について

ダバオ支部が再開し、それによってダバオLSが増加した。

③ 国内支部の活動について

LS財団フェア参加効果が大きく影響し、特にダバオLSが多くなった。

④ 会報について

一般会員からの投稿が少なく、会報の担当が苦慮しているので、原稿投稿への協力を要請。

⑤ HP・MLについて

PC苦手会員20%がいるので紙面も必要。

南の会の現状は会員数584名で、今期の新入会員を70～80名を見込んでいる。PCが駆使できても、MLに登録しない会員がいるが、将来的にはPC対応に移行をしたいので原則、会員全員にMLに加入してもらいたい。MLのシステムを知らない会員もいるので、支部においてもMLの存在を知らせて欲しい。

4. 25年度事業計画・役員業務分担

大野理事長から25年度の事業計画の説明(会報春季号参照)

LS財団フェアに参加すれば、入会費が30万円位かかるので、HPの充実や他に方法を模索している。
及び役員の業務分担について説明があった。(添付、役員・業務分担表参照)

5. 各支部の活動報告及び活動計画(会報春季号のp45～参照)

① 北海道支部 三島克幸支部長より

年2回の支部役員会及び6月・12月のサロン会&懇親会を行うが、活動としてはゴルフ・パソコン教室を開催。

今年の10月に北海道支部10周年イベントを検討している。

サロン会の参加人数が少ないので、旅行等で北海道サロン会の日程と重なったら、参加してもらいたいとの要望があった。

収入の部		支出の部	
当期収入計	214,100	当期支出計	224,224
前期繰越金	94,660	次期繰越金	84,536
合計	308,760	合計	308,760

② 東北支部

東日本大震災の為、復興に努力され会活動休止、会計報告は頂きました。

収入の部		支出の部	
当期収入計	10,000	当期支出計	0
前期繰越金	28,127	次期繰越金	38,127
合計	38,127	合計	38,127

③ 関東甲信越支部 小松支部長より

サロン会&懇親会を年に10回(6月・2月休会)参加人数は平均60名で延べ人数は630名。活動としてはパソコン・テニス教室を開催。

本部の役員が支部の役員も兼務しているので、一般会員のサロン会&懇親会への自主的参加を、本部役員に兼務からの離脱が今後の課題である。

収入の部		支出の部	
当期収入計	830,086	当期支出計	815,617
前期繰越金	533,325	次期繰越金	547,794
合計	1,363,411	合計	1,363,411

④ 東海支部 岩月支部長より

定例会は、1月を除いて毎月行い参加できなかった会員に平日サロン会も開催。活動として、ゴルフ・年2回春と秋にロングスティ下見ツアーを行っている。

収入の部		支出の部	
当期収入計	51,839	当期支出計	94,713
前期繰越金	26,318	次期繰越金	▲16,556
合計	78,157	合計	78,157

⑤ 関西支部 有元支部長より

サロン会&懇親会は年5回(4月・6月・8月・10月・12月)開催。

支部役員会は必要に応じて随時開催で4回。

活動としてはゴルフ・パソコン教室・ハイキング・食事会・下見ツアー・関西ゆりの会を開催。

25年度も同様の活動を予定している。

サロン会等の会場使用料が高騰しているので、支部補助金の予算アップを提案。サロン会の講師補助金の検討。

収入の部		支出の部	
当期収入計	734,800	当期支出計	731,074
前期繰越金	45,861	次期繰越金	49,587
合計	780,661	合計	780,661

⑥ 九州支部 朝永支部長より

九州内で会場を移動して年4回定例会&サロン会を開催。情報交換会は6回。

九州支部10周年の記念イベントを検討。10周年イベントの補助金として

4万円を本部より計上。

会員増加としての取り組みとして、新聞紙面に取り上げてもらい入会希望が増えた。

「春号p45~46参照」

収入の部		支出の部	
当期収入計	50,000	当期支出計	24,199
前期繰越金	57,118	次期繰越金	82,919
合計	107,118	合計	107,118

6. その他

歌田次期理事よりHPに対して、各支部からの情報をもっと掲載してより充実したいので、積極的な原稿と写真の投稿をお願いしたい。

光城理事より支部・部会だよりを充実させたいので、各支部より、紙面の活気を含めて郷土の投稿及び各支部の持ち回りの(年1回)原稿依頼をお願いしたい。

以上で役員会・支部長会を終了した。

NPO法人 南国暮らしの会

議 長

大野 悦子 (印)

議事録署名人

永島 和雄 (印)

平成25年度 役員・業務分担表

◇ 理事業務分担凡例 ○ 部会長 ○ 副部会長

2013 年 5 月 19 日現在

部門担当	氏名	業 務 内 容
I 理事長	434 大野 悦子	・ 会総括代表・総会、臨時総会招集・現状情報収集・資産管理 ・ 理事会、役員会招集・理事会議長・官庁関係資料の提出
II 副理事長	1361 木村 秀男	・ 理事長の補佐 ・ 各部会総括
総務部会 (事務局)	◎ 996 歌田 晃一 ○ 489 加藤 久子 513 青木 方子 755 岩井 文哉 1068 山科 滋雄 1161 永島 和雄 1156 宇田 秀樹 1309 青木 一義	・ 定款（会則）等の改廃・日常運営案の作成・予算案の作成・官庁関係資料の作成 ・ 総会、例会、懇親会、催しの等企画及び実施、同会費徴収、テーマ策定 ・ 会場設定、運営、記録、発表、総会議事録作成・各委員会のまとめ及び確認 ・ 理事（役員）会テーマ策定資料・理事（役員）会招集実施（会場設定、運営管理、記録、発表）・理事（役員）会議議事録作成・税務関係（法人税、資産税管理等） ・ 支部統括・支部活動支援 ・ 南の会必携編集作成
経理部会	◎ 755 岩井 文哉 ○ 1361 木村 秀男	・ 入会金、年会費徴収・一般収支・金銭出納記録・決算の事務 ・ 会費納入票回送
会報部会	◎ 1017 光城 保之 ○ 750 小松 勝正 513 青木 方子 816 有元 義晶 1108 山田 美弥子 1230 吉野 正博 1388 寺田 光江 1309 青木 一義	・ 会報等の原稿収集、編集、整理、校正、印刷、製本、発送 ・ 会員への情報提供及び会員からの情報収集 ・ 年 3 回（新年・春・夏）発行
広報部会	◎ 1068 山科 滋雄 ○ 489 加藤 久子 996 歌田 晃一 816 有元 義晶 840 岩田 彬	・ 「南国暮らしの会」HP 作成 / 修正 / 保守 ・ 他機関への投稿・新聞、雑誌等の関係情報収集 ・ 「南の会」の対外的広報活動・マスコミ取材窓口
ML 部会	◎ 1178 長谷川 愈見 ○ 1161 永島 和雄 840 岩田 彬	・ メーリングリスト運営
会員部会	◎ 1230 吉野 正博 ○ 1109 山田 美弥子 1361 木村 秀男 1388 寺田 光江	・ 会員入退会・会費等の納入チェック・問合せ者の資料等の作成及び発送 ・ 会員名簿作成・問合せ向け「南の会」案内書編集作成 ・ 会員からの情報収集・会員証発行 ・ 会報等の送付先の掌握及び宛先シール作成（会報部会と連携）
監事	712 高田 勝弘 1125 佐々木 一信 1256 大塚 眞一	・ 理事の業務執行状況の監査・この法人の財産の監査 ・ 定款に違反する重大な事実が発見されたら総会を招集し報告又は所轄庁に報告 ・ 理事会業務執行に対する会員苦情等の精査

注 1 理事、監事の業務は本分担表に記載なき事項でも、本会定款に記載ある事項はこれを優先する。

注 2 各業務担当理事は各部門の新年度事業計画及び予算申請を 3 月末までに行う。

相談役	732 馬場 章介	・ 会運営のキャリアを活かし理事長及び理事への支援・その他
-----	-----------	-------------------------------

◆業務についての問い合わせ

役員への業務に関する質問、問い合わせ、要望などは、ご自分の会員番号、氏名、メール・アドレスを明記の上原則、メールで下記あてにご連絡下さい。

なお、各担当役員はLS、旅行等で不在の場合があり、返事に時間がかかることがあります。予めご了承下さい。

問い合わせメール・アドレス：home@minaminokai.com

平成25年度 委員会 の 構成 表

- ◆委員会について （委員の委嘱状は発行しない。但し、この構成表が全会員に配布される。）
- ・部会は部会運営上の調査・研究等を委員会に委嘱することができる。
 - ・理事会は特別委員会を開設し、特命事項を委嘱することができる。
特別委員会は理事会委嘱の特命事項の調査・研究を行う。
 - ・委員会の委員長、副委員長は理事会に於いて選任し、長はその任を遂行する。
 - ・委員長、副委員長は理事が兼任し、当該部会に委員会の議事録にて経過報告を行う。
 - ・構成員は委員長に一任する。但し理事会にその構成員の報告を行う。
できるだけ有職会員の意向も取り入れた会の発展に寄与する人選をする。
 - ・委員会はできるだけ半年から一年以内に答申を行う。案件の答申は部会経由で総務部会にてチェック後、理事会に諮り、決定後は当該部会にて業務を遂行する。但し、単発的な案件は理事会決定後、実行委員会で業務の遂行を行うこともある。
 - ・特別委員会の委員長はその答申を理事会に提出する。決定は理事会に委ねる。

◆委員会および構成員 凡例：◎委員長 ○副委員長 ＊理事以外 （凡例ごとに会員No順掲載）

総務委員会	◎996 歌田晃一 ○489 加藤久子 434 大野悦子 513 青木方子		
規定・必携編集委員会	官公庁申請 ◎996 歌田晃一 ○434大野悦子 489 加藤久子 755 岩井文哉 1361 木村秀男		
支部推進委員会	◎1161 永島和雄 ○1309 青木一義		
経理委員会	◎755 岩井文哉 ○1361 木村秀男		
会報編集委員会	◎1017 光城保之 ○750 小松勝正 513 青木方子 816 有元義晶 1108 山田美弥子 1230 吉野正博 1309 青木一義 1388 寺田光江		
広報委員会	◎1068 山科滋雄 ○489 加藤久子 816 有元義晶 840 岩田 彬 1118 肥後憲尚		
HP委員会	◎996 歌田晃一 ○1108 山田美弥子 513 青木方子 1118 肥後憲尚 ＊1391 十河和夫 (各支部より1名)		
ML委員会	◎1178 長谷川愈晃 ○1161 永島和雄 840 岩田 彬 ＊60 渡辺義郎 ＊80 阿部 功		
会員担当委員会	◎1230 吉野正博 ○1108 山田美弥子 1388 寺田光江 ＊923 永田隼人 ＊1041 関口幹二		
特別委員会	事業拡張調査委員会：都度任命		
	苦情処理委員会		
国内支部	・北海道支部長 1285 桂 裕章 ・東北支部長 498 氏家 孝 ・関東甲信越支部長 750 小松 勝正 ・東海支部長 853 岩月 玲子 ・関西支部長 816 有元 義晶 ・九州支部長 581 朝永 清寿		
海外支部	・マニラ支部長代行 1269 岩崎 宏 ・バギオ・パンガシナン支部長 227 斎木 一 ・チェンマイ支部長 909 鈴木通弘 ・ハワイ支部長代行 712 高田勝弘 ・セブ支部長代行 636 鶴岡照郎 ・ダバオ支部長 1261 藤本晴久 ・ペナン支部長 37 野一色信正 ・ゴールドコースト支部長代行 586 磯崎興志		

九州支部 10 周年の歩み

九州支部 No.581 朝永 美代子



○なんで今 10 周年？

平成25年6月2日、九州支部設立10周年記念総会を実施したことについて皆様へご報告いたしました。多くの方はなんで今頃？と不思議に思われたことでしょう。

南国暮らしの会がNPO法人として認証されたのが平成11年9月。その時はすでに九州在住の会員もおられ、平成11年から12年にかけて相次いで支部が開設されたという会報の記事の中に九州支部の名前もありました。しかし、私が初めて参加した会(平成15年7月12日開催)が「九州支部設立総会」として会報に報告されていました。その前後にも福岡近隣の有志が集まっていたようですが、支部会員全員への呼びかけで開催されたのはこの時が初めてだったようです。この時の支部長はすでに2代目で行動力のある稲延支部長(故人)でしたが、初回にして報道機関にあちこち掛け合って一般参加者を募られました。その時の参加者が46名だったということです。それから10年経った今回の記念総会の参加者が42名であることを考えるときに、氏の熱意の大きさを今更ながら感じているところです。当時の総会立ち上げ奮闘記が平成16年春季号に詳細に紹介されていました。

私は、今は家族会員ですが、会員番号581番として平成15年4月に入会しました。丁度10年前の第一回総会直前でした。現在の九州支部に

は、会員番号3番の元会長・池田様をはじめ、私より若い会員番号の方が6名いらっしゃいます。それらは、他支部からの転入、ご主人がお亡くなりになって奥様が引き継がれている、遠路で情報交換会に参加できないなどで、継続して現役状態を維持している者としては私が一番古株となりました。平成15年春季号(VOL. 20)から今までの会報を保存して、時々過去の投稿記事等を参考にさせて頂いています。

○10年間の主な活動

最近は何に10回ほどのサロン会を開催して情報を交換していますが、ここでは主に一般へのPR関係と企画旅行など、少し特殊な活動をご紹介します。

●15/7/12 九州支部設立総会

参加者 46名

●16/10/19～26(7泊8日)

支部企画旅行 参加者 8名

フィリピン、スービック、ブエルトアズール、ウルダネータ、バギオを訪問。支部初代支部長・竹村氏(故人)がリーダーとなって不慣れな同行者のお世話をしてくださいました。クーポンタクシーなどとの交渉の様子を見ながら、感激したものです。途中までと帰国時は合流しましたが二組に分かれての半分フリーのグループ旅行でした。

ウルダネータの斉木氏とバギオの山田氏には大変お世話になりました。

●17/1/1 九州グループメール立ち上げ

本部に習って支部のグループメールを立ち上げたことで情報の伝達・共有がとても容易になりました。できるだけ多くの会員がPCを活用して有益な情報を享受できるように、時間が許す限り情報交換会前にパソコン教室を開催する

ようにしています。

●17/04/15 海外ロングステイセミナー熊本

熊本での初めての情報交換会でした。海外ロングステイという言葉自体がまだ？印の熊本で、南の会の存在を少しでも多くの方に知ってもらいたくて、支部長に無理やりお願いして開催しました。当時の副理事長高澤氏に講師として来熊いただきました。本部の役員の方には会の案内資料等をたくさん準備していただくなど応援頂き、他にもいろいろとお迷惑をおかけしました。この時は立派な会場をお借りしたので会場の使用料が高く、参加費500円を頂いての開催でしたが、会員外のゲストの方が62名も参加してくださいました。開催前の広報は新聞等5社、当日の取材はTV1社と新聞2社で、反響はまあまあかなと思いましたがその時の新加入は二人でした。

●18/9/30～10/10 (9泊11日)

支部企画旅行 チェンマイ下見ツアー

参加者15名

参加者のほとんどがLS初めてでしたが、現地で先に長期滞在を始められていた支部会員さんとジョンさんのサポート、滞在中の会員のみなさまのお世話になりながら、のびのびと観光やゴルフなどを楽しむことが出来、感激しました。私たち支部会員は現地でのトラブル解決や色々な相談にジョンさんのサポートはとて大きく、今でもとても頼りにしています。

●会報・支部特集始まる

会報35号 2007年新年号(19/1/21)より支部特集が企画され、第一号として九州支部特集が組まれました。15名のみなさんが気持ちよく投稿してくださいました。

2巡目は2009年夏号(21.8.9)で9名から投稿がありました。

●19/9/27～10/5 (8泊9日)

支部企画旅行 コタキナバル下見ツアー

参加者14名

支部3代目支部長・稲田氏リーダーで催行いたしました。事前の情報収集もしっかりしていただきました。快適なステラハーバーリゾートや大自然中のフルーツの木々に囲まれたスラゴンホームステイから、ゴルフ、キナバル公園散策等を楽しみました。私たちはキナバル登山を試みましたが、3272メートルの山小屋・ラバンラタレストハウスで夜半から激しい豪雨に見舞われ、その後の登頂はかないませんでした。再挑戦したいと思っているのですが・・・。

●21/4/5 支部活動報告会(熊本)

一般の方へのPR目的で開催し、本部から高田理事長、今野理事にご出席頂きました。一般参加者19名、新聞の取材1社でした。新加入は0でした。

●21/11/29 南の会10周年記念講演会

参加者35名

講師 台北駐福岡経済文化弁事処長

「ロングステイの見地から見た台湾情勢について」

この時から台湾のLSに関心が深まりました。

●21/8/28 第一回蕎麦打ち体験試食会

毎年恒例となって今も継続している蕎麦打ち体験試食会&サロン会が、会員の深松名人の指導で始まりました。



●24/11/18 北九州情報交換会

池田元会長と白井会員のご尽力で報道機関に情報を提供し、開催前に大きく新聞掲載されたことで、一般の方が32名も参加されました。

ここでの参加者のうち、現時点で10名が加入

され、大成功を収めました。

●25/4/7 熊本情報交換会

前回の北九州で一般の方へのPRが大成功を収めたので、認知度の低い熊本でリベンジをと、3度目の正直に挑みました。

事前の案内記事が小さかったのでゲスト参加者は20名でしたが、当日の取材があり、かなり大きく新聞に掲載してもらったので、その後の問合せが3日間も続きました。今のところ加入は3人ですが、待機している方も数人おられますので、楽しみにしているところです。

●25/06/2 設立10周年記念総会&講演会



東京から講師を迎えて、支部にとっては一大イベントとなりました。九州では最大都市の福岡です。北九州、熊本に続き、報道機関に情報提供して臨みました。一般参加者が21名、今後この中からどれくらい新しく加入してもらえるか、楽しみです。

○楽しく、仲良く

●サロン会の工夫

南の会の目的は「外国情報の交換」「仲間、友達づくり」「生きがいづくり」と謳ってあります。九州支部も、それに沿って国内での交流の場もたくさん企画して、会員間の絆を大切にしています。エリアが広範囲にわたっているので、できるだけたくさんの会員がどこかで参加できるようにサロン会の開催地を工夫していま

す。

●グループホームページの活用

とはいっても、なかなかサロン会に参加できない会員さんもおられます。そういう方にも仲間、友達を実感していただけるように、グループのホームページで情報を共有して頂いています。

yahooグループのホームページでフォトアルバムには会員番号順に会員の顔写真を、データベースには会員の渡航情報を随時更新していつでも閲覧し、個人間の問い合わせなどもできるようにしています。

もう一つは、サロン会のスナップ写真を、別のホームページを作成して配信しています。参加できなかった会員さんへもサロン会の雰囲気を感じてもらって、どこかのサロン会で参加していただきたいな、との思いで配信しています。

会員担当や写真担当など、役員の方々の協力でこんな楽しい支部が保てています。パソコンをフルに活用してつながりをさらに強固なものにするため、支部会員として最低限必要なPCスキルの習得のために、できるお手伝いをしていきたいと思います。



22年	23年	24年	25年
22/07/01 熊本支部会	23/01/01 熊本支部会	24/01/01 熊本支部会	25/01/01 熊本支部会
22/08/01 熊本支部会	23/02/01 熊本支部会	24/02/01 熊本支部会	25/02/01 熊本支部会
22/09/01 熊本支部会	23/03/01 熊本支部会	24/03/01 熊本支部会	25/03/01 熊本支部会
22/10/01 熊本支部会	23/04/01 熊本支部会	24/04/01 熊本支部会	25/04/01 熊本支部会
22/11/01 熊本支部会	23/05/01 熊本支部会	24/05/01 熊本支部会	25/05/01 熊本支部会
22/12/01 熊本支部会	23/06/01 熊本支部会	24/06/01 熊本支部会	25/06/01 熊本支部会
22/01/01 熊本支部会	23/07/01 熊本支部会	24/07/01 熊本支部会	25/07/01 熊本支部会
22/02/01 熊本支部会	23/08/01 熊本支部会	24/08/01 熊本支部会	25/08/01 熊本支部会
22/03/01 熊本支部会	23/09/01 熊本支部会	24/09/01 熊本支部会	25/09/01 熊本支部会
22/04/01 熊本支部会	23/10/01 熊本支部会	24/10/01 熊本支部会	25/10/01 熊本支部会
22/05/01 熊本支部会	23/11/01 熊本支部会	24/11/01 熊本支部会	25/11/01 熊本支部会
22/06/01 熊本支部会	23/12/01 熊本支部会	24/12/01 熊本支部会	25/12/01 熊本支部会

ショートステイ、シーズンステイからロングステイへ

関東甲信越支部(チェンマイ支部) No.1041 中西 岩夫 ひろみ

私達夫婦のロングステイの道のりも、試行錯誤また皆さんの生活や情報を参考にしながら、ここまでやって来ました。一応、こちらチェンマイでの生活のめども付き、今回の報告で完結とさせていただきます。

年間:9ヶ月滞在の生活、私たちの中では、今までとは大きく違う感覚が出てきました。まず、生活の基盤がチェンマイになることで、住居は、年間で契約、今回は2年契約で、安定したいこと、夫婦がいつも顔を会わせていなくても良いある程度の広さと、最低、居間と寝室にわかれていること、家賃が長期の滞在に大きな負担にならない金額であること、生活に必要な電化製品が揃っているか揃えること、部屋が北向きで、見晴らしがいいこと、セキュリティがしっかりしていること、食料、消耗品が徒歩圏内で購入できること。

そんな風に決めて、これで一安心と思ったら、毎日タイの普通の外食で大丈夫だった私達が、急に毎日食事のために外に出て行くことが、プレッシャーになり始めました。気楽にシーズンステイと考えていた時には感じなかった感覚です。解決策として、週に一回は自宅でご飯を炊いて、食事を作る事にしましたが、こちらに来る基本として、家内も自分で料理は作らないと決めていたことと、いざ本格的に、食事を作るとなると、食材・調味料の購入から、できる範囲の料理の内容まで考えると、さすがに頭が痛くなりました。幸い、冷凍のギョウザの販売店や、ある会で、本格的な味の良い日本食の出来上がった物の冷凍品の購入が安くできることを知り、調理の負担だけでなく精神的にも本当に助かりました。いざとなった時に、どうにかなる食材の在庫のありがたさ、こんなことも、長期だと我慢できない場合が出てくるのだと、自分のことも再認識しました。

購入したもの:IH電磁調理器、鍋、フライパン、以前購入したもの:洗濯機(ゴルフをするた



冷凍品の完成食材

め、共同の洗濯機使用では間に合わない)替えてもらったもの:2ドア冷凍冷蔵庫(冷凍品の在庫、氷の使用量が多い)

退職者に必要な「きょういく」は、今日行くところなり、とのくだりに納得して、一週間の生活パターンを大まかに決めることの必要性も感じましたが、折角の気ままな生活の部分も残したいと、時間や条件にあまり縛られないことも必要と思い、一週間の中で、趣味のゴルフも、時間の制約があまり無い方法を考えました。ゴルフ場は、メンバーになっていたランナーのみ、週3回、路線ソントオ利用、キャディー指定で、スタート時間はその時任せ、その後、タイマッサージが週三回、タイ語の教室、実践向き内容は自分たちで決める週2回、卓球は時間のある時だけという感じで、日常の生活を組み立てました。

車は、今はタイ人との関わりを増やすということと、行きたいところに、既存の交通手段で、対応がどの位できるかが課題なので、遠くの旅行や便利さは、今後の飽きた時の楽しみに、今は保留にしていますので、まだまだ長期戦、楽しめる要素を残しておこうと思っています。しかし、今、チェンマイは大型ショッピングセンターを郊外に建て始めて、多くのお客様の来店と価格の安さ品揃えの良さを売り物にしていま

す。先日行ったマクロと言う大型店は、入口に歩行者の通路がありませんでした。え、車かバイクでしか買い物に来ないの？とやや車の無い不便さも感じています。

人間関係に関しては、日本人の知人はこちらに長くいる人と、ゆっくり時間をかけて知り合う、タイ人の知合いはなるべく機会を逃さないを基本心掛けています。長い期間滞在するわけですから、必然的に多くの人と、同じような生活感の方と関わりを持たないと、日常生活は成り立ちにくい感じがしています。また、タイ人の人との付き合いや、ほんの少しの挨拶、買い物のやり取りは、上手くできなくても、日常の生活にハリと楽しみをもたらしてくれるような気がします。

今回、チェンマイに来たばかりの月に、パソコンが不具合で使えなくなりました。今はiPadで対応していますが、今まで日本を基本で考えていたことに、改めて思い知らされる結果となりました。しかしこの事も良い機会だったのは、今までのパソコンはもう要らないかとも思い、家内もタブレット式で今後のことを考え、購入を検討しています。こちらで購入した方が有利かもと考える様になり、今は情報収集と何がしたいかで機種を選定を課題としています。

南の会の情報は、いつも役に立っていて、切り取ったり、必要な部分をファイルしたりと活用していますが、何と、あまりいらなくなったのが、日本からの持参品リスト、必要な物は持ち込み済みな事と、チェンマイで、多少使いにくくても代用品を探したり、それに順応して行く方が気が楽だと思い始めました。ゴルフア

保険も初めてチェンマイで入りましたので、日本の保険は今回で解約の方向で考えています。

あと課題は、航空券をどちらで購入するかとか、カードの傷害保険のままでいいのかとか・・・

そうなんです。あとは自分の価値観や人生設計にあった方法を、チェンマイを基本に考えればいいのです。ロングステイヤーとして、初期の頃チェンマイに来られた方は、既に介護の必要性が出てきていますし、こちらの人と結婚したり、日本の住居等を処分したりしている人に接するにつけ、ロングステイという括りの曖昧さに、今まで以上に戸惑う自分がいました。

自分は自分のロングステイを考えれば良い。今はそう考えています。そうは言っても、みなさんからの南国メールは、何となく同じような人がいるという心の支えですので、多くの会員の方の声は聞くと嬉しいものです。

たどたどしい、私たち夫婦のチェンマイロングステイの道のり、おつきあい頂きありがとうございました。



コンドミニアムでの七夕飾り

~~~~~





## 北タイにて

関東甲信越支部 No.1457 小野 耕一

例年冬に行っているフィリピン・ジェネラルサントスのホテルのオーナーAngie madamが昨年暮れから日本に来ていたので、(1月15日帰国しました)ホステスがいらないのに行ってもつまらないから久しぶりにタイに行きました。

人情と美人の産地北タイといわれているので北タイのLS候補地探しであります。

### <チェンライ、パハー村>

最近チェンマイは人口過剰の様相を呈しているようで、チェンマイの独立系日本人ロングステイヤーはお隣のチェンライに移動しつつあるとか。3年前にはチェンライ日本人会が設立されました。

チェンライ県メチャン郡パハー村のゲストハウスに行ったら、放射能過敏症の日本人女性が猫と一緒に避難しに来ていました。チェンライ日本人会に紹介してもらったそうです。

生活費は宿泊費込で月2万円だそうです。小野さんはどうですか、お金が貯まりますよと言われました。なんだか難民高等弁務官のようでありました。パハー村は標高約800mで夏でも涼しいそうです。

ここパハー村はいわゆる見所など何もないところ。アカ族の小学校にお昼頃行ってみたら給食の時間で、わたしは人様のご厚意には敏感に



アカ族小学校の給食

反応するタチなのでご馳走になったりしていました。ある日の献立はカオソーイでしたが辛いものの、チェンマイで食べたのより数倍辛かったです。小学生は平気な顔をして食べています。小学生から鍛えれば大丈夫。

このGHの食事は庭のサーラー(サーラーとはタイの田舎にはよくある風景で東屋やバルコニーにテーブルと椅子を置きみんなが集う場所という意味だとか)で宿泊客と一緒に食事をする事になっています。宿泊客のタイ人女性のタイ語は今まで耳にしているタイ語とは少し違うなと思っていたら、ラチャパット大学タイ語学科を卒業した人でタイの標準語を話していて、今は学校の国語の先生をしているそうです。

彼女いわく、タイには地方訛りがかなりあるのでタイ語を習う場合は大学のタイ語学科を出た人に習った方がよいとのこと。

GHの奥さんの長姉は学校がきらいで小学校には1日しか行かなかったので読み書き計算ができませんが、バイクの横に荷台をつけたサイドカーみたいな車両で行商をしておりバイクをGHの庭に置いています。朝早くに出かけ暗くなってからもどって来ます。計算ができないので商品を10,15,20パーツごとに分けてビニール袋に入れてあります。

行商といって侮るなかれです。あるときGHの奥さんがお姉さんの家に行ってみたらお金を袋や箱に入れて部屋に積み上げてあったので、数えてあげたら100万パーツあったそうで銀行に連れて行き口座をつくってあげました。

永年行商をしていると信用されるようで、洗濯機やテレビを買ってきてと頼まれることがあるそうです。

パハー村に日本で日本人男性と結婚しましたが、ご主人が亡くなったので地元に戻ってきたタイ人女性がいます。日本では夫婦で豆腐屋をしていたそうで、パハー村でも日本と同じ製法で豆腐を作っています。彼女はメチャン、チェ



ンライ周辺に住んでいる日本人や和食レストランに豆腐を売りに行き帰りに時々GHに寄ります。どこそこの何とかさんは20丁も買ってくれたとか話しています。

このGHはタイ国道1号線に面していますが、1号線を走ると道標に1の数字とは別にAH2という表示板があります。何だろうと思っていたらアジアハイウェイ2号線のことでした。メーサーイまで一緒に道のようです。チェンライからチェンマイまでは118号線、3ケタの数字は日本で言えば2級国道ではないでしょうか。

この辺ではブルーのナンバープレートをつけた中国の車が左側をノロノロと走っているのを時々見かけます。昨年法律が改正になり中国の自家用車がタイに入国してもいいことになったそうです。BMやワーゲンが多かったです。(中国は右側通行、タイは左側通行)

### <クンサー将軍と国民党軍>

パハー村から車で1時間半位かけてミャンマー国境の方に行ってみました。

ヒンテーク村というところに、麻薬取引の大親分クンサー将軍のその当時の本拠地があり今は博物館になっています。クンサー将軍は私兵を約2000人抱え、麻薬の運搬は一番交通が難渋する雨季に馬でやっていたそうです。アメリカが若者を麻薬から守れという政策により、空爆や地雷でクンサー将軍を攻撃し、将軍は莫大な額のお金を持ってミャンマーに逃げ込みミャンマー政府はクンサー将軍を受け入れました。当時ミャンマー政府は国際社会から非難されました。将軍は73歳のときマラリヤで亡くなったそうです。案内係のオジサンは若い時私兵をしていたそうで、アメリカ軍の地雷で左足を失い左足は義足でした。

将軍の自室のドアに直筆の「愛」の文字がありました。将軍は中国系だったそうです。

ヒンテーク村から小一時間のところに、ドイメーサローンという集落があります。ドイとは高いという意味だそうで高い山の上という意味になるそうです。ちなみに、チェンマイやチェンライなどチェンのつく地名が多いですが、チ

エンとは町とか都市という意味でチェンライとはライの木の花が咲く町という意味になるそうです。

山の上に10軒くらいの土産物屋と旅館があるだけで主にお茶と茶器を売っています。

蒋介石国民党軍は中共軍と戦い追い詰められてミャンマーに逃げ込み、麻薬取引で貯めた軍資金とアメリカの援助で再攻撃を仕掛けましたが、またもミャンマー領に敗走。ミャンマー政府に追い出されてタイ領に侵入。麻薬取引をしないことと武装解除を条件にタイ国籍をもらったそうです。当時の国民党軍は女房子供を連れ鍋釜持参で従軍していたので定着は簡単だったのでしょうか。彼らはこの地でタイで初めてのお茶の栽培を始めたそうです。

ここに来る道は観光バスが通行できない幅なので中国人観光客は途中でミニバンに乗り換えて来ていました。ここが一番古い旅館は新生旅館という名でした。

この地にご奇々な日本人がいます。東京の工業高専の数学教授を引退後この地に定住した鈴木さん。学校の建物が壊れると自費で修理をしてあげます。農民が農作業に馬が必要と言えば馬を買ってあげ、もう一頭必要と言えばまた買ってあげます。ボランティアとはひらたくいえば、自分の持っている能力や技能をそれを必要としている人に無償で提供することだと思いますが、彼は万能の能力保持者です。勿論子どもたちには数学を教えています。

### <チェンセンのゲストハウス>

パハー村のGHは北タイ情報の交差点のようなところで、メコン河沿いの小さな町チェンセンに日本に長くいたタイ人女性がゲストハウスを始めたいがまだ看板もないという情報をキャッチ、早速行ってみることにしました。

地図を見るとメチャンからグリーンバスで4、50分です。チェンセンは約11世紀にタイで最初の王朝(全土を版図としない地方政権?)ができたメコン河沿いの小さな町。またラーマ一世(現プミポン国王はラーマ九世)の時代までビルマ軍が駐留していた町。昔のビルマ軍は強かったら

しいです。タイとビルマの大きい戦争は3回ありましたが、タイは3戦3敗。メチャン行きバスの時刻を調べパハー村のバス停で待っているとソノテオが来たのでそれに乗りました。どうもソノテオはバスの直前を走りバスの客をさらっているようでした。メチャンでゴールデントライアングル行きのグリーンバスに乗り換え。

チェンセンバス停から歩いて10分くらいの城壁前の道に面したブーゲンビリアに囲まれた3棟の家でした。

女主人はスッパニー・シーラウオンさん。(以下スーさんと記します、彼女は自分のことをスーちゃんと言います)

日本人が来てくれたと大変喜んでくれました。

GHの入り口にはタイ国旗と日の丸が掲揚してあります。建物は3棟あり、左はスーさんの住居、真ん中の棟は客室3部屋(バス、トイレ付)朝食夕食付き500バーツ、自炊の場合はこの棟に広いダイニングキッチンがあるので自由に使って下さいとのこと。この棟には洗濯機があります。右の棟は4部屋の коттеジ(キッチン、冷蔵庫、電子レンジ、ホットシャワー、トイレ付)1ヶ月5000バーツだそうです。部屋はどれも大変きれいです。

スーさんは日本と日本人が大好きです。漢字は読めませんが日本語はペラペラです。スーさんの希望はリタイアした日本人にゆったりと滞在してほしいそうです。そのため滞在中体調をくずした場合にそなえて、チェンセン市の総合病院の医師がGHに往診に来てもらえるようにしてあります。市内のホテルに宿泊の一人旅の70歳の日本人男性が高熱をだし、彼はタイ語英語ができず困ったホテルと医師がスーさんに連絡しスーさんがホテルに行き通訳をしました。幸い注射と薬で一晩で元気になりました。彼はスーさんにお礼ですと1000バーツ渡そうとしましたが、彼女はいりませんと受け取りませんでした。

スーさんは市内に水田と畑を所有しています。タイでは稲作はほとんど直播ですが、彼女は日本と同じ苗代でやっています。田植えと収穫を体験してほしいそうです。

畑にはマンゴウ、パパイヤができます。ゲストにマンゴウ、パパイヤの苗木をプレゼントし、収穫時にはお孫さんといっしょに来てくださとのこと。また彼女は料理が上手です。

わたしが滞在中の食事はすべてスーさんがつくってくれました。タイ、中華料理はもちろんのこと日本に永くいたので和食も上手です。

スーさんからGHの名前は何かいいだろうかと相談されたので、日本が大好きな女性で日本人大歓迎なのだから、さくらゲストハウスはどうでしょうかと提案。スーさんは大変気に入りSAKURA guest house と決定し命名。後で知ったのですが、チェンライにSAKURAという名の児童保護施設がありました。

### <チェンセン市内>

市内の観光は自転車です。さくらにはゲスト用自転車があります(日本製)。仏塔や城壁の遺跡が多数あります。また現役のお寺もいくつかあります。メコン河下流の方の丘の上にお寺があり、ここからは対岸のラオスや9キロ上流のゴールデントライアングル方面が一望のもとに見渡せます。このお寺までは車で登れます。

町はメコン河に面して長方形にあり、三方が城壁という感じです。メコン河沿いの道路の河沿いに遊歩道があり、夜は座卓をならべて飲食店になります。家族連れなどで賑わっていました。ここからはゴールデントライアングル対岸にあるラオスのカジノのあたりが見えます。

小さな町ですから市場は一か所しかありません。市場前の道路は毎週日曜日に日曜朝市があります。朝早く対岸のラオスからメコンをボートで渡ってラオ人が土地の商品を売りに来ます。イミグレはあるのですが早朝のためクローズ、ラオ人はノーチェックで上陸します。香草やメコン河の河海苔を売っていました。フライパンで水気をとばしたものをご飯にかけて食べたところ絶品でした。ちゃんと磯の香りがします。

町にはさくらの他にGHが何軒かありますが、宿泊客は欧米系が多かったと思います。

タイにはお寺はたくさんありますが、一般的

にお墓はありません。スーさんは日本のお墓を知っていますからお墓をつくらうとしましたが、お寺にはつくれないので、火葬場の一角の土地を買いお墓をつくりました。祖父と両親のお墓です。祖父と母親のお骨はとっておきましたが、父親のお骨はメコン河に流したのでお墓だけだそうです。茶毘にふしたお骨の処理はゴミ屋の仕事になるそうです。



スーさんがつくったお墓

#### <チェンセン周辺>

メコン河上流9キロのところのサーイ川がメコン河に合流する地点がゴールドントライアングル(狭い意味で)と呼ばれている場所です。村の名前は別にあります。自分のいる場所がタイ、右側メコンの向こうがラオス、左側メコンとサーイ川に挟まれた土地がミャンマーということになるのではないのでしょうか。ラオスのカジノへはカジノの送迎ボートで行けます。パスポー



ゴールドントライアングル

トコントロールはないそうです。

ここからサーイ川を10キロ遡るとビザランドのメーサーイです。サーイ川の短い橋を歩いて渡るとミャンマー。メーサーイは大きな町でチェンセンには大規模なホームセンターがないので、スーさんは必要なときはここに買い物に来ます。メーサーイからチェンマイ行のバスがあり所要時間約5時間です。

チェンセンからメコン下流10キロのチェンコーンと同じくビザランドです。メーサーイのビザランドは有名なので混んでいますがここはすいています。タイで出国手続きをしメコンの渡し船に40バーツ払い数分でラオス・フエサイ着、ラオスのイミグレで入国スタンプ。以前TVのこんなところに日本人という番組で日本人女性が若いタイ人男性と結婚しGHの管理人をしているというのがありましたので噂を頼りに探しました。メコン沿いの急斜面のパパイアハウスでした。TVで見たのと同じでお面はいいのだけれど無愛想。



メコンを渡りラオス・フエサイへ

タイ側のイミグレに有名ないじわるジジイがいました。要件を満たしていないからNOとか、あしたまた来いとか、以前の中東のバクシーシではありません。相手を困らせて楽しんでいましたが左遷されたそうです。現在チェンコーン下流20キロの地点でメコン横断橋を建設中です。土地の人はチェンコーンのイミグレが無くなるのかと心配しています。ビザエクステンションはメーサーイ、チェンコーンともに陸路扱いですから、帰路のタイビザは14日です。

チェンライの近くにすべて白一色の白いお寺(ワット・ロン・クン)があります。金ゴテゴテのお寺と違い異色です。モチーフはこの世のすべての善悪、災厄が表現されているようです。同じチェンライに黒いお寺と呼ばれているお寺と併設の博物館(お寺は火事で焼失)があります。オーナーはアーティストで白いお寺のデザインをしました。チェンライ空港の近くに国立の難関、広大な敷地のメーファーンルアーン大学がありここの学食は一般の人も利用できます。学内の池ではジェットスキーの全国大会もできます。

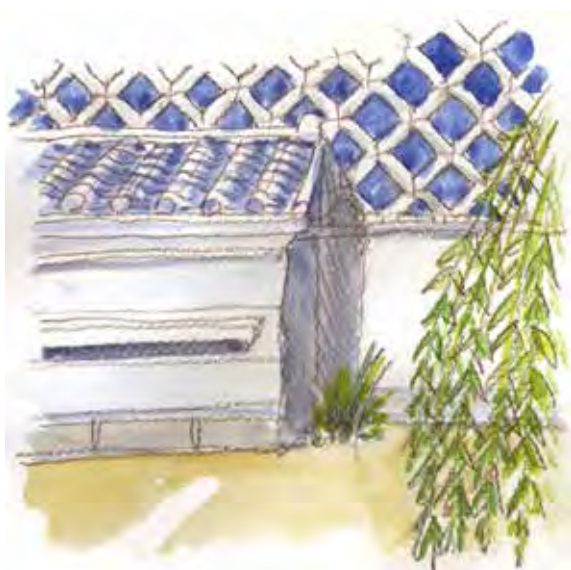
メチャンの方に現代のお寺というか何というか、何物にもとらわれない自由な発想のお寺があります。ロケットにまたがったオジサンの彫像もあります。お釈迦様の時代にはロケットはなかったと言われればそれまでですが、タイ人の想像力、発想力の豊かさには敬服の至りです。中国のお寺もあります。百数十段の階段の上に布袋様が鎮座しています。台湾のようです。このお寺には学校が併設されています。

タイのお寺は現世ご利益の色彩が濃いですが、チェンライ県には県内の九寺参りというお参りがあります。ご利益あらたかな九つのお寺をまわるものです。九寺は固定しているのではなく、毎年ランキングが変わるそうです。ランキングは多分喜捨額で決まるのではと勝手に邪推して



中国系のお寺

います。スーさんはお客さん9人乗りのミニバス(トヨタコムーター)を2台所有しています。1台はチェンセンGH組合と契約し毎日2回チェンライバスターミナル間の送迎、チェンライBT発は10:30と13:30、フロントガラスにW&Wの表示板をつけBT前の道路に駐車しています。もう1台はさくらGH用で、ゲストの希望に応じてツアーに使うそうです。人数がまとまればチェンマイまでの送迎もできるそうです。2月まではラオスのカジノと契約しバンコクやパタヤまでカジノ客の送迎をしていたそうです。どうもこれからは夏は北タイ、冬はフィリピンになりそうです。最後までお付き合いいただきありがとうございました。





# お船で、お得に、ロングステイを！

東海支部 No.1143 村澤 修

## 1 サンプリンセス乗船記

5月27日 BS放送の「世界の船旅」に出ていた船です。今回は横浜→プサン→済州島→高雄→台北をめぐる9泊10日のクルーズでした。

### ★サンプリンセス号について

船籍は、タックスヘイブンで有名なバミューダです。従って日本船籍の様に外国、入出港時に、日の丸を上げることは有りません。

日本船しか乗ったことのない私としては少し、寂しい気がしました。

日本船籍の船にも「カジノ」はありますがお金を賭けることはできません。チップがたまるとポロシャツやジャンパー等の景品としか交換できませんが、外国船は日本の領海を出れば米ドルの現金でプレーできます。

もちろん、勝てば現金に換えてくれます。

日本の飛鳥5万トン強 パシフィックビーナス日本丸が約2万5千トンに対し7万7千トンと大きい。乗客2022人 乗組員900人

### ★乗船してみて

初めての外国船で不安もありましたが実際、朝食は和食が選択できますし、夕食も毎回フルコースで前菜、スープ、メイン、デザートまで、すべて日替わりの数種類のメニューから選べます。日本人の乗員もいる為、英語が解らなくても不自由は有りません。

ただ、説明などの時英語で話して日本語に訳すので時間差的なイライラは少し有ります。

今回、目立ったのは車いすの方、相当高齢の方、体に障害のある方でした。

普通の飛行機旅では負担が多いでしょうが船旅だったら楽ちんです。韓国や台湾に着いての出入国審査も事前に一括して船会社でしてくれるし、荷物は部屋に置いて置けばよいので、身一つで観光できます。

全般的に日本船に比べても、見劣りしない内容でした(部屋、食事、サービス内容等)。

9泊中、2夜がフォーマル、7夜がスマート

フォーマルでカジュアルの日は有りませんでした(タキシード着用率30%くらい)。

### ★何でこんなに安いのか？

2013年日本発着の9泊10日コースを比較してみました。但し寄港地や航海日も違うので目安で見て下さい

窓のある一番安い部屋で比較すると(一人)

|       |       |       |      |
|-------|-------|-------|------|
| 飛鳥    | 9泊10日 | 40.0万 | 日本船籍 |
| 日本丸   | 9泊10日 | 38.3万 | 日本船籍 |
| ビーナス  | 9泊10日 | 35.8万 | 日本船籍 |
| プリンセス | 9泊10日 | 15.4万 | 外国船籍 |

外国船の安さを、自分なりに考えてみました。

- ①日本に船籍を置くことはコスト的に高くなる。(外国船は税金等が極端に安い国に船籍)
- ②大型船で乗客が多いため、一人当たりのコストが安くなる。(バスとタクシーみたいに)
- ③為替の影響 基本料金は米ドルで日本円換算で募集するが発売時点でドルが80円で今の100円と比べると25%安くなった事になる。(船会社が損失)
- ④外国船が日本発着便を出すのは今年が初めて。来年以降もう一隻増やして運行するそうなので、宣伝やリピーターを増やす為の戦略価格？
- ⑤今まで日本船籍の寡占状態だったため競争原理が働かなかった。

素人考えなので、このうち幾つ該当するか解りませんが、安くクルーズが楽しめることは良いことですね。

### ★外国船で注意すること

飛行機のLCCと同じ考えのようで、日本船では無料のランドリーが有料だったり、アルコール類も高い(缶ビール7~10ドル)。

また、チップも二人で毎日23ドル取られる。

オプションツアーも高い！

基隆港から台北市内までの往復が二人で1万円。同じコースをタクシーで来た乗客は片道1台、日本円で2000円だったとの事。

日本船は港から市街地へのシャトルはすべて無料でした。

外国船は、日本国内だけをクルーズする事が許されていないので、必ず外国が一度以上含まれます。

## 2 世界一周クルーズ いくら必要？

南の会の方で世界一周をされた方を何人か存じておりますが、まだ報告がされていませんので2009年と少し古いですが報告します。

★船名 パシフィックビーナス号 乗客数277名(うちシングル参加100名)乗組員220名  
リーマンショックの影響で定員の半分以下しか集まらず、船会社は大赤字？

平均年齢69歳 最高年齢90歳 今回のクルーズで1000泊目を迎えた方がいましたが最高は10年間で1500泊だそうです。

★航路 19ヶ国 24寄港地 103日間  
横浜 神戸 シンガポール ドバイ スエズ運河 中近東諸国 ヨーロッパ諸国 大西洋 ニューヨーク カリブ海の諸国 パナマ運河 コスタリカ サンフランシスコ バンクーバー アラスカ ハバード氷河 アリューシャン列島 千島列島 横浜まで  
大体、朝寄港地について上陸。その日の夜か翌日の夜に出航する。  
乗客は100%日本人 大浴場有 希望すれば、すべて日本食も可能。

### ★1日の生活(終日航海の時)

- ・朝食 和食膳か洋食バイキング(両方食べてもよい)⇒部屋 プール サウナ 図書館 映画館  
ジム等でゆっくり。又は、各種教室やゲーム等に参加する(45分が一単位 15分で次の会場に移動)  
教室は、カクテル教室 お茶教室 ワイン教室 焼酎教室 パソコン 将棋 囲碁 ダンス 彫刻 太鼓 オカリナ 大正琴 ウクレレ マジック クイズ 健康体操 ヨガ ダーツ 卓球 手旗信号 ロープ結び 歩き方 川柳 自分史 デジカメ スケッチ等盛りだくさんで忙しいくらいでした。
- ・昼食 (和食か洋食)

午後も午前中と同じような過ごし方

- ・夕食 (和食なら会席料理、洋食ならフルコース)  
洋食の時のみ、希望すれば和食も用意してくれる ビールは日本のビールで中瓶で400円 税金がないので安い 100日間 1日も休まず飲んだ 寄港地のビールやワインも出る  
夕食後は毎日、メインホールで歌や踊り、落語 狂言 マジック 紙切り ピアノ 津軽三味線 琴 尺八 寄港地の芸能等
- ・夜食 そば うどん おかゆ 寿司 おにぎり サンドウィッチ スープ フルーツ等のバイキング

★ドレスコード 夕食時から就寝までその日のドレスコードが適用される(日中はフリー)  
フォーマル：男性は羽織袴 タキシード ダークスーツにネクタイ 女性は着物 カクテルドレス イブニングドレス  
インフォーマル：男性スーツにネクタイ 女性 着物 ドレス  
カジュアル：襟のあるシャツ(Tシャツ 半ズボン ジーンズ サンドルは不可)  
その他 何か、赤いものを身に着けて参加するレッドナイト 白いものを身に着けるホワイトナイト、アジアの民族衣装を着るアジアナイト、変装をして楽しむマスカレードや運動会、夏祭り、盆踊り、とかも有って、楽しい。

### ★具体的な費用.実績

|           |      |                                  |
|-----------|------|----------------------------------|
| 旅行会社へ基本料金 | 546万 | 定価は580万(6%引き)                    |
| 日本円 現金    | 40万  | 50万持参で10万残った主に現地通貨に両替            |
| 米ドル 現金    | 10万  | 小銭用全部使い切りカード併用                   |
| ユーロ 現金    | 10万  | 小銭用全部使い切りカード併用                   |
| クレジットカード分 | 80万  | 船内費用 オプショナルツアー 買い物等              |
| その他       | 50万  | ビザ取得.手数料.宅急便 国内交通費 タキシード 使途不明金 等 |
| 合計        | 750万 | ～800万                            |

一番安い船室だし、最大の値引き率だし、高

いオプショナルツアーは避けて、自由行動が多かったし、この辺が世界一周クルーズの最低金額ではないでしょうか。

他の乗客はどうか？

乗船してから、他の乗客と料金について情報交換したが、ほとんどの方が割引なし。

無料の名刺作成と往復宅急便料金サービスだけでした。我々以外の最大値引き率は5%引きが一組。あとは最大3%引きでした。5%の場合は2年前に全額現金で振り込み、その利息分という考え方。3%組は某クルーズクラブの会員割引で入会金1万円 年会費3000円との事でした…

### ★旅行傷害保険

ほとんどの方が入って行かれるようですし、船会社からも、なるべく入るように言われました。

我々の基本的な考えとして、死んでお金を貰う事には抵抗が有る(死亡保険は不要)。

問題は治療費ですが、カード付帯で 出発してから90日限定で150万の補償額が有り、これで十分と判断しました(90日経過後の事故は自己責任で対応する)。しかも障害は他のカードとも合算できるそうです。

三井住友VISAゴールドの場合

死亡後遺症 5000万 障害疾病 150万 救  
援者補償 100万

★漠然と70歳くらいになったら、行ってみよう  
と思っていた、世界一周クルーズですが、同年代で突然亡くなったり、寝たきりになった人を見て、気が変わりました。元気で、行動力が有るうちに行けて良かったと思います。70過ぎになっても状況が許せば、また行けばいいのですから。

### ★2015年1月出航 世界一周クルーズ

パシフィックビーナスの5年ぶりとなる、世界一周クルーズが、この5月に発表になりました。

前回の北回り世界一周と違い、今回は南回りという事も有り、老後資金を取り崩して申込みましたが、発売と同時に完売。第二希望の二番

目に安い部屋が抽選でやっと確保できました。二人分 680万が早期割引で600万でした 出航三か月前までは無料でキャンセル出来るため取りあえず申し込む人もいます(10%の申込金は必要)

### ★いかに安く世界一周クルーズに行くか

①早期割引の利用 これだけで10%強の割引になるので絶対利用しなければ損です。

②株主優待の利用 何らかの理由で早期割引が使えなかった場合、飛鳥と日本丸は株主優待が有ります。

飛鳥の場合 優待券1枚で10%割引(日本郵船株)。日本丸は優待券2枚で20%割引(商船三井株)。

但し30日以上クルーズは6%割引 早期割引等との併用は出来ません。株主優待券の確保には必ずしも現物株を買う必要は有りません ヤフーオークション等で1枚500円くらいで入手できます。1000円で優待券を買って飛鳥なら二人で80万以上の節約になります。

③旅行代理店との交渉 JTB等の大手や船会社直接申し込みは値引きゼロです。中小の旅行会社、ネット系の旅行会社は交渉の余地が有ります。少なくとも3~4社から見積もりを取りましょう。中には、利益はなくとも売り上げだけでも、とか船会社に対して実績を作りたい会社が有るはず。ただ、2009年のリーマンショックで定員割れの状況の時と打って変わり、発売即完売ですから以前よりは厳しいです。

④支払金額が決定したら、次は支払方法です。全額クレジットカードで払うよう交渉しましょう。最低でも0.5%程度 REXカードなら1.75%のポイントが付きます(600万で10.5万円)。

2013年6月現在 日本発着の世界一周クルーズは飛鳥IIとパシフィックビーナス、ピースボートのみ。日本丸は今のところ、まだ発表されていません。



船室に運びこまれた8個のダンボール箱



フォーマル



トレーニングジムで汗を流す



インフォーマル



カジュアル



マスカレード 石油王?と一緒に



野生のワニとガイドさん(コスタリカ)



テムズ河停泊中  
(グリニッジ)



ある日のランチ



デッキでランチ(お弁当)



## チェンマイでの魚釣りと温泉

関東甲信越支部 No.1277 中村 鋭夫

東海支部の前田二郎さんと河出光久さんが魚釣りに行くというので、私も連れて行ってもらいました。本年6月18日、行く日の朝、ミントトラベルの事務所に寄りジョンさんから場所などの情報を仕入れました。ジョンさんの話ではチェンマイ近郊には20か所(?)くらいの釣り堀があるそうです。(パンフレットなどは特に無いようです。)我々はサンカンペーンのボサン地区の「ボサンフィッシングパーク」に行きました。ついでに帰路サンカンペー温泉に立ち寄りしました。ソントテを利用しました。ソントテ料金は運転手の昼食代含め合計900バーツを支払いました。

### 1)ボサンフィッシングパーク

同パークのwebページがあるので紹介します。  
([www.bosangfishingpark.com](http://www.bosangfishingpark.com))

チェンマイを朝10時頃出発、11時頃到着しました。広大な釣り堀です。



係のおばさんの、わからないタイ語と片言の英語の説明で、ともかく釣り竿、仕掛け、餌(バケツに入ったものと食パン)タモなど一式込で一日一人500バーツ払いました。指導員をつけると追加費用をとられるので、指導員無しで自力で釣ることにしました。

また、別にこれら一式に指導員、昼食、水などつき、半日で1,100バーツのパッケージもあります。チェンマイから自動車送迎付きのパック

ージもあります。上記のweb参照ください。

普通のリール竿でリールも小さく、糸も細く、こんな仕掛けで30-50kgの巨大魚が釣れるのかと半信半疑でした。仕掛けの太いリング状の針金の巻いたものにバケツから餌をとってしっかりと包み込み、15cm位の針糸の先の針に食パンをつけ全部丸め、リール竿で70-100m先の水面に飛ばし、無事餌が水底についたら、竿を置き、あたりを待ちます。餌は3人でバケツ2杯もらいました。どういう餌かよくわかりません。堅めの粉末状のもので少し水を加えて練ります。ポイントらしきところまで投げるのが大変で途中餌がばらけたり、10mくらいまでしか投げられなかったりです。近くに現地の人らしき助けてくれる人がいたので、助けてもらいました。

助けてもらったりして、なんとか数十メートルの遠くまで、餌を飛ばし、餌が水底について待つこと、20-30分くらいか、やっとかかり、5kgくらいのものや、ついには35-36kgの大物を釣りました。引きが強く水中に引っ張られるばかりで、三人がかりで格闘し、最後は河出さんがつり上げました。

釣れた魚はメコンジャイアントキャットフィッシュ(ナマズの仲間)だと思います。ピンクがかった色をし、歯がないです。ナマズにしてはひ





げが無く、オカシイガ、まーいいか。この池には他に巨大な鯉やフナのような魚、ピラニア(?)などいろいろいます。我々は最後に釣った巨大魚で満足して、そこの店で魚の唐揚げなどの昼食を食べました。

この釣り堀では他にイスラエル人の若いカップルやタイ人らしい客など20-30人くらいか、広大な池の周りで釣っていました。イスラエル人はよく釣っていましたが、他はあまり釣れているところを見ませんでした。確実に釣ろうとしたら指導員を頼んだほうがいいです。このような大きな淡水魚が釣れるといっても信じられませんでした。実際に釣って納得しました。大物は釣れたらすぐ水中に放しますが、小物は希望すれば買い取れます。釣り上げられた魚は大人しく、暴れません。水中に戻しても名残惜

しそうにして、去っていきます。店のメニューにこの魚の唐揚げが書いてあったので美味しいのだと思います。

## (2)サンカンペー温泉

この釣り場からソントで30分くらい揺さぶられ蒸し暑い中やっと着きました。入園料40バーツ支払い。ここはチェンマイ市街から40kmくらい東に行った郊外で100℃を超える強い硫黄泉が出る、入浴施設、レストラン、フラワーガーデン、土産物屋をそなえ、1984年に出来た、とWEB案内に記載されています。きれいな花が咲き乱れる園内のあちこちに入浴施設があり、我々は鉱泉温泉と記載あるほうへ行き、入浴料50バーツ払って入浴しました。衣服は希望すればコインロッカーに入れることができます。鍵代300バーツ払いますが、これは戻ってきます。大きなプールみたいで25mプールのよう泳げます。

実は、この蒸し暑い日に暑い温泉とはと、最初あまり気が進みませんでした。この鉱泉は生ぬるく、身体が冷えて、とてもいい気持ちになりました。タイ人が15-16人くらい入っていました。

以上です。この小旅行に連れて行って頂いた前田さん、河出さんに感謝！感謝！です。



## ダバオでの死亡事故と海外旅行時の危機管理

関西支部 No.816 有元 義晶

今年、1月初旬から3月初旬に関西支部有志7名でフィリピンダバオ市にロングステイしました。滞在中T氏が敗血症で亡くなりました。

原因・経過等を振り返り、皆様にも注意して頂きたいと思います。

既にブログ・メール等で流れていますが改めて掲載したいと思います。

関西支部6月例会で811番 山本嘉雄さんが発表され、参照させて頂きました。

**1/7日(月)KIX-MNL-DVO セブパシフィック航空利用 各自手配**

ダバオの宿泊施設数に限りがある為、数名ずつ別れてのステイとなる。(カサマリア、JJマウス、あやめレジデンス、ツノダハウスなど)それぞれゴルフ・英会話学習・スポーツジム・街の散策・各国料理めぐり・カラオケ等を楽しんでいました。

T氏は、その後ダイビングの国際免許(PADI)取得に挑戦され、両膝等を怪我、それが原因で感染し、死亡に繋がったと思われます。

### 経過

**1/28(月)ダイビング実習開始(4日間)**

**1/31(木)**疲れが出たのか1ダイブのみで、午後ダバオドクターズホスピタルにて診察、入院を勧められるも断る。

**2/2(土)**ダバオ在住者・南の会会員合計20数名でアイランドホッピングに参加したが、足が弱っている様子でした、ただし昼食弁当・夕食は完食と元気でした。

**2/3(日)**午前中スーパーに買出し、午後 行動に変化あり、宿泊オーナーから退去か入院を促される。夕食は全員でローカルキッチンを食べるが、本人はあまり食べず元気がないように見受けられた。

**2/4(月)早朝** JPVA職員とサンペドロ病院で診察(破傷風か敗血症?)

朝食・昼食とも手を付けていなく、一日寝てい

た様子。

この頃、相当弱っていたと思われるが、誰にも相談がなく、誰もどんな状態か解らなかった…朝見舞った時は横になっていて、大丈夫との声あり。

**2/5(火)08時頃** ダバオドクターズホスピタルに入院、足が弱っていた為、仲間2人がかりで運び込む。 血糖値597 ヘモグロビンA1C 12で、すぐ点滴が始まる。

日本の家族に連絡する、破傷風か敗血症で肺炎に掛かっているかも?

両足の傷が相当化膿していた。

20時頃、血圧がかなり下がりICU室に移動。

**2/6(水)**1日意識なし、医師から今夜が山場かもと告げられ、家族に連絡。

入院費・検査費・薬代を請求されカード支払い…190,000ペソ

**2/7(木)08時頃** 小康状態続くも意識なし、午前中に手術するからと、別のメディカルセンターに血液・血漿を買い求める・・・現金のみ12,000ペソ

これも手術しなかった為、ダバオ市に寄付。

15時頃 急激に病状悪化、心臓マッサージするも、16:15死亡。

17時頃 子息到着、

21時 コスモポリタンメモリアルチャペル(高級葬儀場)に移送、冷凍安置。

**2/8(金)**遺体で運ぶか灰にして運ぶか、家族で協議、いろいろ勘案しお骨を持ち帰ることに決定。但し、焼却するには死亡証明がいるため、土・日曜は出来ず翌週となる。

**2/9(土)**死体防腐処置のあと、遺体を棺桶に安置、葬儀室に移動する。

本人の家族・南の会ダバオ支部・関西支部有志・在住日本人・日比ボランティア協会など多くの方の献花があり(南国の花で派手なのが多い)、賑やかな葬儀となりました。

フィリピンでは、出稼ぎ者が多い為、1週間～





10日間葬儀が行われることが普通ようです。華やかな葬儀なので、フィリピンで亡くなった方が良いと云う人もいました。

**2/13(水)**ようやく許可が下り、早朝より焼却開始予定が、葬儀場への支払いが済まないと焼却できないと言われ、231,000ペソを掻き集める騒動がありました。

**2/14(木)**お骨を持ってご家族帰国。

費用 病院入院費・検査代・薬代…210,000ペソ  
葬儀費一式 …231,000ペソ  
交通費その他 ???

T氏はマスターゴールドカードを所有していた為、入院費・家族の救援費用等は後日請求でカバー出来ましたが、死亡保険については額が大きい為、調査員が現地調査した後、可否を決めるとのこと、7/15現在まだ支払われていない。

病院・葬儀場ともインターナショナル価格とローカル価格があり、日本人は其れなりに取られるとの事です。

最後に気をつけて置きたい事は、今回入院から3日目に死亡されましたが、異常の兆候があ



れば素直に医者に相談し入院するか帰国する勇氣を持つこと。

最終病名は、敗血症でしたが持病の糖尿病のため、傷の化膿が治らなかった可能性も言われています。持病のある方はくれぐれも注意してください。

ロングステイする時は、受け皿となる組織団体・病院とよい関係を作って置く事が大事だと思います。

今回、南の会ダバオ支部とJPVAの方々に、大変お世話頂き改めてお礼申し上げます。





# 初めてのニュージーランド・ホームステイ

北海道支部 No.1285 桂 裕章

## 1. ハミルトンへ

昨年11月上旬から12月上旬までの一か月間、ニュージーランド北島のハミルトンでホームステイをしてきた。

ニュージーランドを訪れるのは初めてである。

ステイ先のハミルトンは同国第4の都市で北島最大のワイカト平野の中心に位置する。人口約15万人の緑あふれる静かな落ち着いた街だ。

昨年春、ニュージーランドでゴルフの経験もある南の会の肥後さんからのお話もあって、11月に北島のハミルトンを訪れることになった。

ロングステイするメンバーは会員の肥後さん、村松さん、中山さんのそれぞれご夫妻と塩川さん、渡辺さん、そして私の9人である。

それぞれが11月上旬から約1か月から3か月の夏の間に、日程や宿は各自が自由に決めることとして、ハミルトンと隣の小さな魅力的な町ケンブリッジの周辺にステイすることになった。

実は、団塊の世代の私は4年前のリタイアの直後に南の会に入会して、その年冬(NZの1月は夏)にすぐニュージーランド南島のクライストチャーチに夫婦でステイすることとして予約をしていた。

しかし親が急に入院したため、残念ながらすべてをキャンセルせざるを得なくなったことがあった。

今回は妻の仕事の関係もあり、私一人での気軽な旅となった。

やっと憧れのNZに行けそうだ。期待が高まってくる。

だが、私は食事は妻任せで料理は苦手な男だ。

それで今回は初めて、食事の付いたホームステイに挑戦することにした。

しかし、難問もたくさんあった。

「ニュージーランド」も「ホームステイ」も「外国での車の運転」も「英語だけの暮らし…」など、みんな「初めて」な事ばかりなのである。

行くと決めたからには、まず本を図書館で借りてくるところから始まったのだが、結構準備

には時間がかかって大変だった。

とくに困ったのは、宿泊先のホームステイ宅の予約だった。

ネットで調べてみるものの、なかなか希望の物件が見つからない。

英文のメールを何度も取り交わしては探したものの、気に入ったところからはなかなか返事が来ない。あれこれ三か月も経って、もうダメかなと諦めかけていた。

今年はもう断念かと・・・思っていたところ、ある日メールがあり数項目の質問が舞い込んできた。質問は「タバコを吸うか、ペットを飼ったことがあるか、ホームステイを含めての海外渡航歴、家族の写真などなど・・・」であった。また、こちらからの要望も聞いてきた。

これはもしかすると脈があるのかとも感じた。

私からは大事な食事についてだけは、毎日肉ばかりでは辛いのでたま～にはシーフードもお願いしたいなど書き添えて送った。

春から数か月かかったが、秋風の吹く9月に入ってやっとOKの返事が来てホームステイを予約することができた。

案ずるより産むが易しとも言いが、実際にオークランド空港から高速で一時間ほどのハミルトンのホームステイ宅に着いた時には、本当にほっとしたものだ。



市内中心部にあるハミルトン湖

## 2. ホームステイ

ステイ先の家は木々に緑に囲まれた瀟洒な住宅街にあった。緑の芝生と満開のバラが私を迎えてくれた。何かいい予感が！

ホストファミリーは私と同年代の親切的な白人の夫妻だった。

ご主人のトニーは法律家(弁護士)で、奥さんのシェローも仕事をしており、二人の子供たちは自立した家庭だった。

そして到着した夜には、早速この見知らぬ日本人を赤ワインとウイナー・シュニッツェル(子牛のカツレツ)で歓迎してくれた。

こうして何とか初めてのホームステイが始まったのだが、これから一か月というものの、想定外に驚くほど順調(?)に事が運んでいった。

まず、感じたのは気候がとても良く空気も澄んでいて、毎日がすごく爽やかだった。

天気にも恵まれ、この一か月間で雨が少し降ったのはたった2、3日だった。あとは乾いた晴天が続いた。気温は最高20℃から最低12℃程度とさわやかで過ごしやすい。

札幌の初夏の6月頃に少しにているようだ。



ホームステイ宅と私のレンタカー

## 3. ハミルトンの暮らし方

ステイ宅はハミルトンの都心から車で10分程の南の閑静な住宅街にあり、敷地は150坪くらいある。

住宅は6LDKに応接室と車2台分の車庫の付いた平屋建ての家だった。

そして、大きな木々と芝生に囲まれた庭には色とりどりの花がたくさん咲いていた。

ガーデニングも趣味の私だが後で数えてみると、この庭には何とバラが48本(8色)、椿が15本、シャクナゲが11本、レモンの木が2本もあった。バラは満開で、レモンは大きめの黄色い実を沢山つけていた。

嬉しいことには、家の中からのすべての部屋の大きな窓から、バラの花々が見えるようにと工夫して植えられていることだった。

朝起きると私の部屋からも朝日とともに「バラのある朝」が毎日始まるのだった。

食堂からはオールデイズ専門の1050FMというラジオ局からナツメロの音楽が流れてくる。(このお宅では、日中このラジオを食堂と車庫の二か所で掛けっ放しにしてある。BGMとして流して・・・留守中、用心のためなのか?)

プレスリーからビートルズくらいまでの歌やビリーボーン、マントバーニー、時にはベンチャーズも流れてくる。パットブーンやシルヴィー・バルタンの歌が聞こえてくると、ポップスの大好きな私も気分も良く、懐かしくてハイティーンの若かりし時代がまた蘇ってくるようだった・・・♪

ホストのご夫妻は仕事で朝早く出勤する。その後、居候の私はゆっくりと一人で朝食をとる。美しい見事な薔薇の花に囲まれて、懐かしいオールデイズを聞きながら、狭い我が家では考えられない至福の朝食の時を過ごしたのだ(笑)

私も車(レンタカー)はあったが、慣れてくると毎日のように家の自転車を借りてダウンタウンや近郊をサイクリングした。



南の会の皆さんと一緒にゴルフ





ホストのトニー(右)とキーウィの  
友人とでトワイライトゴルフ

きれいな街だったので自転車を止めてはデジ  
カメで写真を撮りまくった。帰宅してからはそ  
の写真の整理が大変だった。

そして、北海道支部のMLあて、「初夏のハミ  
ルトンから」として週に一回これらの写真を各  
10枚ほど添付して送信した。

この作業は海外から初めてだったので、けっ  
こう時間がかかった。

うまく写真が撮れていなかったり、縮小に失  
敗したり、容量オーバーしたりでうまく送信が  
できなかったりと当初はトラブル続きだった。

最初のころは、本部のML委員の工藤さん(元  
北海道支部長)にスカイプをして写真の添付方法  
などを教わり何とか送ることができた。

けがの功名ではないが必要に迫られて、少し  
はPCもスキルアップしたようだ(苦笑)

そして自由時間はPCの整理等と英語の勉強



この日は肥後さんたちとテニスを

に使ったためかそれほど暇な時間もなく、当初  
から予想外にけっこう充実した時を過ごせたよ  
うだ。

奥さんのシェローは私個人の一か月間のカレ  
ンダーを、手書きの大きな紙に書いて部屋に張  
ってくれた。

家族の行事や私も参加するイベント(ミーティ  
ング、ハイキング、音楽会、食事会からゴルフ  
まで)の予定も書き込んでくれた。

そして、私も後から日程を書き込んだ。白紙  
の日は週に1, 2日しかなく毎日のように何か  
があった。こちらに来る前には暇を持て余すだ  
ろうと思っていたので、これほど忙しくなると  
はまったく想定外だった。

こうして、ホストファミリーがスケジュール  
の調整に積極的に配慮してくれたことから、私  
のステイは本当に充実したものになってきた。

この点は誠にありがたく、夫妻に深く感謝  
したものだ。

さて楽しみにしていたゴルフだが、ご主人の  
トニーが車で5, 6分の近くのゴルフ場Lochiel  
Golf Clubのメンバーで、毎週1, 2回ゴルフに連  
れて行ってくれた。週末の日中と毎週水曜日の  
夕方(仕事が終わってからの)トワイライト・ゴ  
ルフの2回だった。

そして、私はこのクラブのサマーメンバーと  
して会員になった。

このクラブの一か月間のメンバー料金(グリー  
ンフィーが無料となる)はNZ\$150だった。

ここは大きな木々に囲まれた自然を生かした



週末は友人と夕食を楽しむ



雄大なコースで、フラットだがスケールの大きなゴルフ場だ。

それから幸運なことには、同地にステイしていた南の会の人達も同じゴルフ場でゴルフをすることが分かり、そのコースで皆さんとも何度かプレーを楽しんだ。

#### 4. プロムス in Waikato

特に印象に残ったのは、プロムス・コンサート(世界的に有名なイギリスのクラシック音楽祭「プロムス」)のニュージーランド版がここハミルトンでも11月中旬の土曜日に開かれていて、聞く機会に恵まれたことだった。

そのチケットもゲットできた。何という幸運！

ロンドンにいても、なかなか手に入れることが難しいと言われるほど、本国のプロムス最終日はプラチナ・チケットのコンサートだ。

ここでは、英本国のプロムスの最終日のみに倣ってコンサートが開催されていた。

終盤のエルガーの「威風堂々・第一番」の演奏の場面で、観客全員が「希望と栄光の国、Land of Hope and Glory」を合唱する様子は圧巻だった。

英国のプロムス・ナイト(最終日)の雰囲気そのままに、聴衆も素敵に着飾ることも恒例ら



プロムスの観客・開演前から盛り上がり！



プロムスの若者たち

しい。ディナー・ジャケットの者もあり、サッカーのイングランド代表チームのユニフォームを着用する者や、NZオールブラックスのTシャツを着用する者もあり、さらには国旗や風船、クラッカーを持って入場している人々も多い。一連の愛国的な曲目では、旗を持つ者はそれを振り、聴衆全員で歌うのが慣例となっている。

特に「希望と栄光の国」の合唱の場面はアンコールとなる。最後に場内の全員が起立して、この時は楽団員も立ったまま演奏する。その後聴衆と舞台上の合唱団が隣の人と腕を組み、熱狂的に歌うのだ。

観客はもちろん合唱団員までもが皆で手を繋いで歌いながら、ニュージーランドやイギリスの国旗を振ったり、クラッカーを鳴らしたり、笛を吹いたり、完全な「ロック・コンサート」以上のノリだ。



プロムスのソプラノ・アンナホーキンスも  
英国の海の女神の衣装で歌う

私もお祭り騒ぎのこのクラシック・コンサートには大いにしびれた！♪！

さすがに七つの海を制した大英帝国の子孫たち！この大興奮の渦の中で、私も大感激！Union Jackの小旗を振って大いに盛り上がっていた。

## 5. おわりに

現在、日本の冬の間にはニュージーランドに季節移住をしている、あの大橋巨泉氏の「人生の選択」や近著「第二の人生～これが正解」のライフスタイルを真似たわけではないが、私もハミルトンのステイ先では夕方の4時頃からは風呂(ここのボイラーはあの性能の良い日本のR社製のを使っている)に入って温まったあと、庭のバラを見ながらゆっくりとストレッチをするのが習慣になった。

この一時間ほどで、毎日体もリフレッシュできて快調だ、気持ちもゆったりとしてとてもリラックスできるようになってきた。

私の場合、今までロングステイと言えばゴルフなどのアウトドア・ライフが中心だった。

しかし、この観光なしのステイで、バラとBGMの流れる部屋でアフタヌーンティーをいただくといった、スロー・ライフな暮らしもなかなか良いものだ！とても癒される！

今回はステイ先の家族と一緒に暮らすことができたことから、ミーティング(ライオンズクラブなど)、週末の夕食会、ホストの家族(両親、兄弟、農場主の息子)のそれぞれの家の訪問、地元の人々とのランチ(奥さんがクラシック・カーのクラブのメンバーで、1960年物のフォードに乗っている)、トニーの合唱団のリハーサルなどなどたくさんのイベントにも一緒に連れて行ってもらった。

そうして、私も庭仕事や家の中の掃除も自分で積極的にできるようになってきて、ここの

暮らしに慣れてきた頃には、もう帰る12月になろうとしていた。

思えば数多くの失敗もあったが、日本では体験できない珍しい貴重な経験を数多くさせてもらった。

例えば、普段の生活についてだ。ここでは時間の過ごし方がかなり違っており、より充実した使い方をしていたようだ。

私が日本では一日中つけているテレビだが、彼らは週末の1, 2時間ほどしか見ない。夕食後の時間は夫婦そろって本を読んで静かに過ごすことが多い。また、人とのコミュニケーションや絆を本当に大切にしていると感じる(普段から友人と良く話をしたり、近くの家族や兄弟の家を頻繁に訪れたりと・・・)。また、豊かな生活をしているが、物を大切に使っていることも印象に残った。ここの夫婦とも今は日本ではもう走っていないような日本車(奥さんのは、トヨタのスターレットで20年くらい前の？、旦那は日産の古い形のサニーだ)に乗っている。しかも両車ともマニアル車。二人とも日本車は丈夫だから気に入っているとのことで、その古い車を大事に使っていた。

ハミルトンの人たちの「無理をしないで自然と調和して暮らすー」という素朴で心豊かなライフスタイルは、ぜいたくや美食求めてきた私にとってより新鮮な刺激を与えてくれた。

これもホストファミリーのトニーとシェロー夫妻の気配りのお蔭だったと思って、感謝している。

本当に「暮らすように旅する」ことを経験させてくれた、恵まれた旅だった。

こうして、ハミルトンの一か月はあっという間に過ぎていった・・・。

そして、お互いに See you next summer ! と挨拶して楽しかったこの地を離れたのだった。

## DavaoでLS一年 徒然なるままに

関東甲信越支部(ダバオ支部) No.1125 佐々木 一信

ダバオ生活がしたいと思って3年。昨年の南の会総会の翌日、成田を発ち夢に見たダバオライフがスタートしました。

住いは、前年、建築中から気にしていたサービスアパート「あやめレジデンス」2ベッドルーム、2トイレシャワー、リビングダイニングです。家具、電気製品、調理器具、食器が揃い、入居した日から生活が出来ます。自分で用意したものは、インターネット、ケーブルTVの契約とコーヒーマーカー、ジューサーミキサーです。食器は徐々に買い足しています。フィリピン人の食事は大皿におかずとご飯を乗せて、あとはスープですから、小皿、醤油皿、味噌汁碗、などかなり増えてきました。そしてトイレです。ノズルの付いたお尻シャワーは有りましたが、ホームセンターに日本式のトイレシャワーが有りました。南の国ですから、便座のヒーター、等は不要です。ムーブなど付いていません。値段はP1000-(¥2200-) 早速取り付けました。快適です。

このアパートのオーナーは長野県松本市で歯科医院を経営している日本人です。設備の不具合などは私の英語力では大変ですので、松本のオーナーへメールをします。それが一番早い解決方法です。家賃はP18900-(¥40000-)然し、新しく入居する人には、P23000-のようです。

私は新築半年後に入居しました。初めは綺麗で満足していましたが、東南アジアの鉄筋の建物は柱以外はブロックです。特にダバオのブロックはチョット手で強く持っただけで壊れます。セメントが高価なので砂の比率が極端に多いのです。ブロックは建物の構造上はただ壁に塗るセメントの量を少なくする為だけのようです。案の定、私の部屋は角部屋ですので、現在、多分雨水が浸み込んで壁はシミが出て、内装の塗料が浮き上がってボコボコになってきました。日本なら築20年以上の建物のようです。

8月のお盆休みにオーナーが来ますので修繕を依頼しようと思っています。このアパートは

立地が良く、隣のヴィレッジ内の散歩、SMモール、Damosa日系人会は徒歩圏内、幹線道路JPローレルへは徒歩3分と非常に便利なところなので、他の物件も有りますが、悩ましいところです。

### (Davaoの気候)

乾季、雨季の差は少なく、基本は日中32～33℃ 年中温暖です。夕方にはスコールがよく有ります。台風は来ません。……と言う事になっていましたが、昨年暮れに100年振りに来ちゃいました。台風は来ないことになっていますから、対策などしていません。無防備でした。Davao市内から2時間位Davao Oriental という地域で洪水による死者が1000名以上の大災害がありました。今年の4月、5月も日中は例年に無い暑さでした。最近はスコールでは無くシトシト雨がよくあります。やはり気候が変わってきているようです。然し気温32℃湿度も結構高いですが、吹く風が心地よく日本のようなベタツと肌に張り付くような感じはしません。何故でしょうか？

### (私の生活)

憧れのゴルフ三昧の生活を送っている人が多いですが、私は楽しいですが、そこまで意欲はありません。自分の技量に諦めているのかも…健康の為に週一回プレイしています。キャディにバッグを引いてもらいヒタスラ歩きます。ミスショットは打ち直します。スコアは付けていません。もっぱら運動、楽しんでます。月、火、金はトリルの日系人会八木小学校で日本語を教えています。タガログ語、ビサヤ語、英語、そして日本語が必修です。生徒の多くは日本の名前です。孫のような子供達と触れ合うのも楽しい一時です。

ボランティアなんて大袈裟なものでは有りませんよ……それにJPVA(日本フィリピンボラ



ンティア協会)のメンバーズサロンのお手伝いです。在住の邦人やLSを考えて下見にきた方などが訪れます。時には、日本から沢山食材などを買い込んで使い切れなくなった物を原価を割っての販売会、JPVAが山間部で指導している、有機野菜の販売会、パソコン勉強会などを催しています。囲碁大会、将棋大会なんかもできたら楽しいですね。

日本にいる時より規則正しい生活になっちゃいました。…いいのか悪いのか???

### (生活のコスト)

これは、マチマチです。家賃、食費、教養娯楽費、自家用車の有無などで大きく違います。家賃もP4000-~P45000- ゴルフはメンバーでなければP1200-~P2000- お酒もビールか日本酒か…私の周囲の友人は一か月家賃込、ご夫婦でP30000-~P130000-と幅が広いです。普通のフィリピン人の食事なら一食P45-もあれば十分です。ビールを1本飲んでもP70-(¥150-)です。和食レストランではかつ丼P300-鯖塩焼き定食P350-は掛かります。新鮮な魚は豊富ですし、ここはマグロが上ります。一級品はその日の内に日本へ生の状態で空輸されます。その日の夜には日本各地の市場に入るそうです。市場で食材を仕入れ家で調理すれば、食生活はかなり充実します。しかし、市場では殆どキロ単位での販売ですので、冷凍など保存が出来ないと持て余します。友人とシェアして買うのも一考です。

### (過ごし方いろいろ)

ゴルフをしなくても、いろいろな過ごし方があります。ヴィレッジ内や住宅街にはいろいろな花が咲いています。カメラに収めたり、スケッチなど如何ですか?夜明けと共に散歩開始。その後シャワーを浴びて朝食、昼寝というか2回目の朝寝・・・私が好きなパターンです。目が覚めたらスポーツジムへ…又はモールでウィンドウショッピングで涼み、夕食の食材などを買います。

最近、お弁当宅配のチラシが舞い込みました。牛丼P160-などどんぶり物です。P300-以上は無

料配達と書いてました。先日、注文しました。味はマアマアです。

その他JPVA関連やコミュニティーでの行事に参加するのも楽しいです。年3回、一か月に渡って行われる「学校保健室活動」があります。MKD(ミンダナオ国際大学)の学生達と山間僻地の小学校へ薬を届け、学生により保健指導があります。歯の磨き方、マラリアに罹った時に効く薬草の紹介など多岐にわたります。市内から一時間半程山に入ると電気は無い所が沢山あります。山間ですから民家も疎らですが、学校には湧き出たように子供が沢山います。山を一時間以上歩いて通学している子供もいます。最後に日本人が、日本の歌や折り紙などを教えたり、ゲーム等をして遊んだりします。普段見る事がない僻地を訪れると私たちは、なぜか新鮮な清々しさを感じます。

10月には日系人会の日本祭りがあります。神輿がでて、浴衣を着て、日本文化の紹介があります。書道、茶道、華道、柔道、空手、相撲、日本料理教室、日本の遊び紹介、弁論大会、フィナーレは盆踊りです。いろいろなお手伝いが出来ますよ。

在住の日本人達とアイランドホッピング、忘年年越し蕎麦、お汁粉パーティー、一品持ち寄りパーティーなど何かイベントがあります。勿論、家でノンビリ読書…眠くなったら寝るという生活もいいですね。

### (メディカルサポートサービス)

ダバオには日本語で受診できる病院はありません。そこでJPVA系列のハローワールドでメディカルサポートサービスが生まれました。従来からJPVAで対応していましたが、システム化しました。病院の手配、通訳、入院時の付き添い、将来の介護での介護士派遣から葬儀までのサポートを行うシステムです。MKDの福祉学科を卒業し、日本での研修を積み、日本語が出来た介護士数十名が登録されています。在住者には心強いサービスが生まれました。私たちは安心してダバオで生活ができます。

(最後に…)

ダバオは観光地では有りません。感動するような素晴らしい所も有りません。しかし、海、山があり、緑が多く、大きなモールも有り、和食レストラン、イタリアン、フレンチ、中華、コリアンレストラン充実しています。日本食材も市内に数店、スーパーにも日本食材コーナーがあります。豆腐、油揚げ、納豆、牛蒡、大和



日本祭りでタイ焼き

イモなど殆どの物は値段は高いが揃います。和食しか食べられない人も安心して生活ができる過ごし易い所です。

構えづにふらっとダバオに一月位来てみませんか！JPVAに立ち寄り、MKDの学生たちと触れ合うとゴルフ以外のLSが発見できるかも……



firippin 日本祭り



## 南 国 写 真 サ ロ ン



関西支部、サロン会、懇親会風景  
No.501 大川 泰永氏提供



東海支部、サロン会  
No.853 岩月 玲子氏提供



ハワイ支部サロン会にて  
No.1230 吉野 正博氏提供



九州支部10周年サロン会  
No.581 朝永 清寿氏提供





ハワイコーラル、クリークゴルフ場にて No.1230 吉野 正博氏提供



ニュージーランドで  
南の会の皆さんと一緒にゴルフ  
No.1285 桂 裕章氏提供



タイ、サン、ティブリ、ゴルフ場にて 南の会会員様 懇親ゴルフ  
No.750 小松 勝正氏提供



バリ島に新名所出現  
No.593 小林 繁之氏提供



舞踊とガムラン演奏の  
進級試験の審査員に  
No.593 小林 繁之氏提供



さくらゲストハウス(北タイ)  
No.1457 小野 耕一氏提供





アイガーを見ながらハイキング  
(グリンデルワルド付近、スイス)  
No.208 小林 明広氏提供



ホテルから見たマッターホルン  
(ツェルマット、スイス)  
No.208 小林 明広氏提供



チェンマイの魚釣り  
No.1277 中村 鋭夫氏提供



チェンマイの魚釣り  
No.1277 中村 鋭夫氏提供



近所の公園にて、紫陽花  
No.345 藤巻 雄二氏提供



# 支 部 便 り

## 北海道支部便り

支部長 No.1285 桂 裕章

### 1)平成25年第1回北海道支部総会及び情報交換会

- (1)日時 平成25年6月1日(土)
- (2)場所 かでる2・7
- (3)参加者 21名(関東甲信越支部から2名参加)
- (4)議事
  - ア)支部長会議の報告
  - イ)会計報告
  - ウ)会計監査報告
  - エ)役員改選

支部長がNo.609 三島克幸からNo.1285 桂裕章へ改選されました。以下、支部役員は下記の通りです。

- 支部長 No.1285 桂 裕章(新任)
- 副支部長 No.358 松村 久一(留任)
- 副支部長 No.906 佐藤 勝治(留任)
- 総務 No.298 田中 悟(留任)
- 会計 No.582 大塚 恵美子(留任)
- 懇親会担当 No.582 大塚 政明(留任)
- 幹事 No.625 工藤 俊一(ML担当)(留任)
- 幹事 No.245 佐藤 真理子(HP担当)(留任)

#### オ)新入会員紹介

カ)北海道滞在中の安野様ご夫婦に、マレーシア、イポー滞在の生活・ゴルフ等のお話して頂き良き情報を得ることが出来ました。

#### キ)情報交換

- ・No.1318 工藤留美子様のマレーシア長期滞在ビザ取得報告  
マレーシア長期滞在ビザ(MM2H)取得に至る経緯を説明して戴きました。財務条件、申請時提出書類、本承認時の手続き等、取得に際した費用及び苦労した事などを交え説明して戴きまして、今後取得を考えている方々には大変参考となりました。

- ・No.861 大平盛雄様のHBCラジオ主演報告  
2月9日(土)13:00～ 会場 ホテルポールスター札幌にて北海道放送ラジオ主催、タイ国政府観光庁協賛による「南国！タイでゆったり過ごしタイ！セミナー」に、No.861 大平盛雄様、No.1306 佐藤博美様の二名が依頼出演したので、大平様に報告をして戴きました。

このセミナーは、「長期滞在(ロングスティ)」をテーマにタイでの生活情報、ロングスティ経験者の体験談、タイで快適な生活を送るための趣味などを紹介するものでしたが、主催者からバンコク中心のお話の後にチェンマイ滞在のお話をしたのですが、3時間の内容でしたが、実際放送されたのは、30分にまとめられ放送されたので、チェンマイの長期滞在の良さを伝えることが出来たか疑問のとの事でしたが、北海道は、特に寒い冬の期間を避けて、タイなどの南国で暮らしたいと思われている方々には良い情報となったと思います。

- ・No.625 工藤俊一様の地元紙「北海道新聞」より取材依頼の報告  
北海道新聞の連載「わたしの周りは 超高齢社会」の取材依頼が有った報告を情報交換会でして戴いた次の日朝刊にて、第3回「新天地へ移住」の題にて、3名の新たな地への移住を紹介した記事で、当会員の工藤様は、除雪や雪道が悩ましい道内では、冬だけ温暖な地域に拠点を移すシニアもいるという記事でした。退職後、NPO法人南国暮らしの会に入会し、チェンマイの暮らし状況及び費用等が紹介され、また、当会の名もこの新聞を通じてPRになったと思われます。

また、工藤様には記事を読んだ方々から問い合わせも来ているとの事です。

#### (5)懇親会

PM5:00～ 「宋さんの飲茶」

20名参加の方が参加し活発に意見交換がなされ、他の支部からの参加もあり、有意義な情報交換できて2時間では足りない位、たいへん盛り上がりました。



## 2)ふれあいゴルフコンペ H25.6.14(金)

サンパーク札幌ゴルフコース(北広島市)参加者12名(女性2名)

今年の北海道は5月下旬まで寒い日が続きましたが、当日は天候を気にすることなく、ゴルフを楽しむ事が出来ました。北海道移住体験なされている、関東甲信越支部の方々2名も参加頂き、交流を深めることも出来ました。



## 3)北海道支部予定

・北海道支部10周年記念

場所：ジャスマックプラザ ホテル

札幌市中央区南7条西3丁目 TEL(011)513-1077

時間：18：00～20：00

## 東北支部便り

支部長 No.498 氏家 孝

平成25年第1回情報交換会の開催

平成25年6月23日(日)

山形県上山市 上山温泉郷「天然の御湯あづま屋」

参加者 No.1027 佐藤 周司

No.1356 小松 実

No.498 氏家 孝 以上3名

午後5時から開催。

・チェンマイ訪問の報告

・マレーシア・クアラルンプール訪問の報告  
引き続き懇親会の席まで延長して話が弾みました。

翌日朝食後解散しました。No.1027佐藤周司氏が蔵王エコーライン経由で帰宅する」というので是非蔵王のお釜の写真を撮ってくるよう依頼しました。



## 東北支部情報交換会



話が尽きない

3人の集まり名残惜しい！！

## 蔵王のお釜



標高1670mにある噴火口。直径330mの円形火山湖。水深約27m今でも硫黄物が吹き出ている。お釜の周囲は周囲はおよそ1.2km歩くと40分位かかります。

エメラルドグリーンの水をたたえる景観は正に神秘的でお釜の水面は空の色を映すといわれ様々な色に変幻します。

## 熊野岳山頂1840m



2時間位散策を楽しみましたがコマクサ等の山野草の可憐な花々咲いていて心なみしましたよ。

### 関東甲信越支部便り

支部長 No.750 小松 勝正

会報愛読の会員の皆さん、関東甲信越支部から支部の便りをお届け致します。

支部の活動として、大切に考えている事は会員様の集いの会、サロン会です、年10回開催しています、少しでも多くの会員様が参加したいと思う様に企画し実施していますがマンネリ状態からなかなか抜け出せず、支部役員(世話役)と検討をしています。

そんな中、最近のサロン会での講演者(スピーカー)を紹介いたしたいと思います。

●5月度サロン会では、南の会の友好団体から、「LCCの現状とロングステイの活用術」、講演者(スピーカー)

ロングステイ財団、事務局長、弓野克彦氏  
☆今話題の格安航空券でのロングステイの活用術について、会員の知れた情報の提供、

☆東南アジアのロングステイにつての情報提供、南の会会員として知れた情報の提供で大変好評であった、

☆「東南アジアでステイされている会員と懇談実施」

☆No.740、渡辺亜雄氏、(マレーシア、ペナンでのロングステイライフを楽しむ)

☆No.1041、中西岩夫氏、(タイ、チェンマイでロングステイ、チェンマイ支部役員)

☆No.1125、佐々木一信氏、(フィリピン、ダバオでロングステイ、ダバオ副支部長)

東南アジア人気の地でロングステイを楽しんでいる、3方がサロン会に参加されましたので質問懇談の形での懇談会を実施しました、人気の地でもあり、また長期のステイをされている中での、良い点、悪い点、注意する事等々大変参考になる楽しい懇談が出来ました。



●7月のサロン会では、

☆「フィリピン(ダバオ)ロングステイライフと介護環境」、講演者(スピーカー)

日本フィリピン、ボランティア協会、理事、廣瀬豊邦氏

フィリピン、ダバオの現状を多くの写真を使



用して解りやすく説明してくれました、又会員の皆様の興味がありました、介護状況についても、事細かに説明があり、ロングステイライフと介護事情は外部講師ならではの説明で参加された会員様からも大好評でした。

☆「東北大震災ボランティアに参加して」

No.732、馬場章介氏

今年、被災地のボランティア活動を2回にわたり参加された体験談を話され、まだまだ進まない復興に対して私たちは何をすべきか、考えさせられる一面もありました。

### ●「この指とまれ」方式の会員交流活動の推進

関東甲信越支部では他支部と比べてこの指とまれ方式の会員交流が少なく、新しく入会された会員様が交流する場はサロン会のみでありました、当支部も他支部から学ぶという観点から同好会活動のほか、「この指とまれ」方式の旅行会、交流会を進めて行きたいと思います。



### 東海支部便り

支部長 No.853 岩月 玲子

東海支部は、25年度は役員改選の年です。

従来、会員No.3ケタ台のベテラン(?)で、支部長はじめ各役員が構成されていましたが、25年度から、4ケタ台の新しい会員、そして女性会員にも、積極的に会の運営に携わって頂く事になり、会計、総務そして催事の部署が、先輩

役員のもとで活動がスタートし、新しい風を入れて頂いています。私も、支部としては初めての女性部長として、務めさせて頂いています。

現在、会員数は79名です。昨年の「タイランド・ロングステイフェスタ」で多数の方々に、「南の会」への関心を寄せて頂き、定例会では、フレッシュな顔ぶれが多く見られます。その方々は、すでに、「それぞれの南の国」へ、第一歩を踏み出して、エンジョイされています。

支部の行事としては、月一回の定例会と、平日サロン会が会の柱になっており、情報交換をしながら、コミュニケーションづくりをしています。最近では、健康に関する話題でも賑っています。

役員会は随時開催し、会の運営の見直し、会員からの要望の検討、下見ツアー等の打ち合わせをしています。

ゴルフ愛好家が集まってる「東海マスターズ」も、年2回の開催、担当者は「お値打ちゴルフ場」を探して、参加者に喜ばれています。

最近、定例会への参加が遠のいている方がたもいます。そんな方々に、支部では「お元気ですか?メール」を出しました。そのメールを見て、定例会に参加された懐かしい方も何人かお見受けしました。「お声掛け」が絆をつないでいくものだと思います。

今後も、情報を共有できる楽しい「東海支部」でありたいと、願っております。



## 関西支部便り

支部長 No.816 有元 義晶

### 総会・例会の開催報告

総務担当 No.501 大川 泰永

1. 日時 6月23日(土) 13:30~17:00
2. 場所 大阪駅前第二ビル5F「大阪市立生涯学習センター」
3. 参加者 35名
4. 内容

- ① 総会~1号議案(平成24年度支部活動報告、同25年度活動計画)  
2号議案(平成24年度支部会計決算報告、同25年度予算案)  
3号議案(平成25年度支部役員体制)  
全議案とも全員賛成の拍手で承認されました。

#### ② 例会

- ・「初めてのチェンマイ」~呑野佳子さん  
一人で象に乗るツアーに参加され、海外の方々との交流をお話し頂き楽しいひと時を過ごしました。
- ・「海外旅行に於ける危機管理&ダバオ情報」~山本嘉雄さん  
ダバオに同行され現地でご逝去されました多田様の入院から葬儀、また保険の適用、死亡届の手続き等、貴重な情報を教えていただきました。海外渡航の際は十分な準備の必要性を感じました。
- ・「ちょこっと英会話」~徳永美智子さん  
実践英会話としてバスに乗る際のフレーズや必要な単語を教えていただきました。
- ・「ポルトガル・スペイン旅行記」~安楽秀典さん  
写真・動画等、具体的な行動記録や現地での美しい世界の紹介いただきました。グループ旅行でのノウハウや安楽さんの映像に対する姿勢に感銘を受けました。
- ・「タヒチ旅行記」~谷澤誠一さん  
タヒチ旅行記としましたが、メインはモアイ島、モアイ像の写真をたくさん見せていただきました。タヒチから一週間に一回しか便が無いとのことで貴重な体験をされたのではないのでしょうか。

### 5. 懇親会

17時からビアレストラン「ニュー東京」場所を移して懇親会を開催し大いに盛り上がりました。



タヒチ旅行記の説明される谷澤さん



「ポルトガル・スペイン旅行記」安楽秀典さん



懇親会風景

(以 上)



## 九州支部便り

支部長 No.581 朝永 清寿

### ○ゴルフサロン会in南阿蘇

2月15日、大のゴルフ好き6名が「ポンパレ」のチケット(1泊3食付きゴルフパック8,800円)を購入して、霧氷が見える冬の阿蘇とあったか温泉を満喫しました。

宿泊先のホテルグリーンピア南阿蘇での夜の宴会&サロン会は気のあった同士で話題はやはり南国ステイ。1月の福岡新年会に参加できなかった人が多かったので、再度梶原さんの3ヶ月間ニュージーランドステイ報告をしてもらいました。



### ○第10回蕎麦打ち体験・試食会

平成25年2月15日(金)、毎年恒例となっている深松名人ご指導による、蕎麦打ち体験・試食会を「あいろ調理実習室」にて開催いたしました。参加者は福岡市付近の蕎麦好きの会員8名。蕎麦粉は北海道幌加内産、佐賀県唐津市相知町産の二種類使用。合計35人前を打ってお腹一杯試食、残りはお持ち帰りました。

メニューはもり蕎麦、おろし蕎麦、蕎麦がきぜんざい。今回は参加者人数が少なかったので試食は全員でゆっくり出来ました。



### ○平成25年4月期定例情報交換会

平成25年4月7日(日)13:00~17:00熊本市市民活動支援センター「あいぽーと」に49名(会員29名、ゲスト20名)(福岡24名、熊本20名、鹿児島3名、山口2名)が参加して賑やかに開催しました。

今回は、事前に報道機関に情報提供し、日程の掲載をしてもらい、案内チラシも数箇所に配置した結果、49人ものたくさんの方に参加していただきました。



当日は新聞社からの取材もあり、4月11日の朝刊に大きく掲載され、私たちの南の会のPRになったのではないかと思います。

支部長挨拶の後、651穴見保彦さんの「ハワイでの運転免許証取得体験」、1445小崎裕子さんの「台湾でのロングステイ」、1374植田良美さんの「アメリカ合衆国横断旅行」と体験発表が続いたあと新入会員3名、ゲスト20名による自己紹介と続きました。





わずかな残り時間では格安航空券(LCC)に関してワイワイ談義が展開され有意義な時間が過ぎていきました。



情報交換のあとは、34名の参加で、いつもの様に「ひゃくしょう茶屋」で懇親会を開催しました。そこでもまた全員に一言づつ挨拶をいただき、新しい企画等も話題に上がり、盛り上がりました。

#### ○九州支部設立10周年記念総会&講演会&情報交換会

九州支部は設立して10年を迎え、これを記念して総会と講演会並びに情報交換会を平成25年6月2日、福岡市市民福祉プラザに於いて開催しました。

##### ○支部総会(10:00~11:40)

出席者は正会員35名(委任状20名)。

支部長挨拶のあと平成24年度事業及び決算報告並びに監査報告、平成25年度事業及び予算計画について、各役員により説明があり満場一致で承認されました。

##### ○講演会及び情報交換会(13:30~16:20)

今回は新聞掲載、チラシを配布して一般参加者を募ったところ、正会員15名家族会員6名、ゲスト21名、合計42名の参加となりました。支部長から10年前の九州支部結成当時の状況とそれからの経過について説明の後「ああ、

団塊の世代。多忙なり、我がりらいぶ人生」と題してNPO法人リタイアメント情報センター“りらいぶ塾々長”鈴木信之氏に講演いただきました。



情報交換会では3年半ほど前から、ベトナムやミャンマーを度々訪れ、1月にヤンゴンでレストランをオープンされた1090岡本吉晴さんから、関西弁の独特な話しぶり(吉本節?)で「ミャンマーにいらっしゃーい」と題してミャンマーの現状(インフラ、宿泊施設、物価、今後の発展見込み)等のお話がありました。



話はとっても興味深く又面白くて終始爆笑の渦の中、心がひとつになって盛り上がりました。

終了後はアークホテルに会場を移して懇親会を開催しました。

会員は全員、ゲスト参加者の方も吉本節の盛り上がりから急遽参加申し込みをされた方もいて、総勢32名でここでもまた盛り上がりました。

鈴木塾長さんにも同席していただきました。ありがとうございました。



## ダバオ支部便り

支部長 No.1261 藤本 晴久

ダバオでの会員の方々の過ごし方といえばゴルフ、テニス、卓球、ダイビング、ウエイクボードのスポーツや英会話の勉強やボランティア、エステ 又30分もあればいける砂浜でリラックス等さまざまです。私などはフィリピン人相手にトランプゲームをし、いつも負けてばかりで日本はハイテクだが君の頭はハイテクでないと笑われ悔しい思いをしています。それ以外で今回ご紹介するのは“理学療法(physical therapy)”です。日本では骨折した後などのリハビリで行われておりますのでご存知の方もおられると思います。こちらではアメリカでのシステムに順次でおり大学での資格取得には5年間もかかり看護師より地位は高いといわれています。当然 町のマッサージなんかよりはるかに医学的なケアをうけることができます。

今回、日ごろゴルフでダフってばかりで傷めた肩(50肩かも)の治療をおこないました。

肩の調子の質問の後 電気治療 エクソサイズで約2時間から2時間半 1セッションを約週1回、2カ月受けました。治療頂いている間は英会話の勉強と思い先生に美味しいレストランやケーキショップなどのダバオ生活情報をしつつこく聞きましたが笑顔でお答えいただき楽しい? 治療を受けることができました。年とともに関節など傷めることもあり重症でなければ英会話の勉強も兼ねて長期滞在の暇つぶしに行っではいかがでしょうか。今回治療いただいたバネッサ先生は日本での3カ月の研修経験もありますが日本語はそれほど上手ではありませんが(先生すみません)日本人との対応は慣れられておられます。費用は現在1セッション約P500(約1200円)で日本よりはるかに安くうけれます。日本人の滞在者が多くないダバオでフィリピン人の南国独特な明るさに触れることも楽しい経験になると思います。私の方は肩は調子はよくなりましたがゴルフの方は低迷続きです。8月15日は毎年行われる戦没者慰霊祭そして9月になるとダバオではお店の飾り付けもクリスマスー

色になり流れる音楽もクリスマス関連のものが増えていきます。はなやいだ景色と厳粛な気持ちにさせる12月までの長いクリスマスシーズンが始まります。



ダバオ市内の卓球場



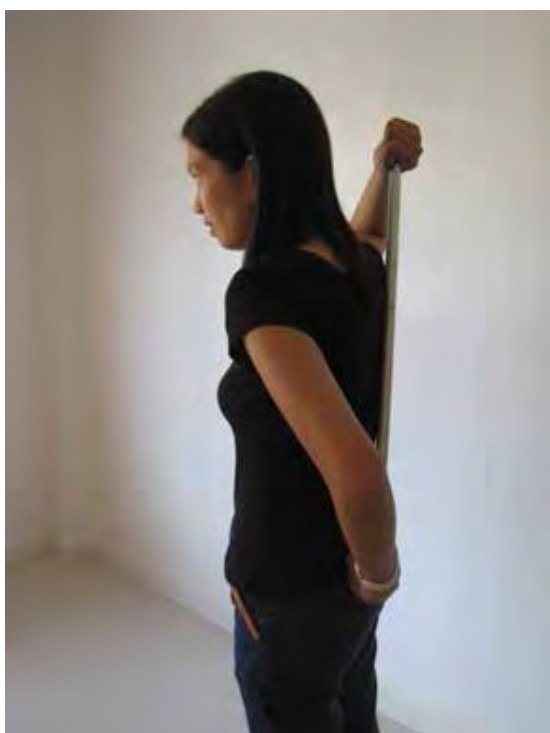
ダバオ近郊美しい海の  
イスラレッタビーチ



医学療法 肩のチェック



電子治療



エクササイズ 指導風景

### バギオ・パンガシナン支部便り

支部長 No.227 齋木 一

フィリピンには日本の四季のような季節はありません。雨季と乾季です。

日本の秋のシーズン、北ルソンそろそろ雨季が終わり乾季に移行する時期です。

とはいっても9月から、10月上旬は時とし

て台風が襲来する事もありますから安心は出来ません。

フィリピン人はこの時期から年末に向かってテンションが高まって行きます。お祭りのシーズンでもあります。

海拔1500mの高原の町バギオは今年日本人入植110周年の節目の年を迎えるので、各種のイベントが用意されています。9月15日の日系人組織が企画している祝典には、北ルソン日本人会も後援しています。私の住むパンガシナン州では雨季米の収穫が終わる10月から各地で収穫祭を兼ねたタウンフェスタが連日のように開催されます。私の住む田舎町ウルダネタのタウンフェスタは12月1日から2週間の予定です。

市民会館では「ミス・コンテスト」「ダンス大会」など各種行事が毎晩多くの観衆を集めます。一番の人気は「ミス・ゲイ コンテスト」です。5千人収容の市民会館に入りきれない程の人気です。

日本が秋から冬に向かう時期が会員の視察の時期でもあります。最近では以前とは違って個人でお見えになる会員が殆どになりました。バギオはそれなりの大都会ですから日本からのホテルの予約も可能です。

またマニラの岩崎支部長の会社到手配を頼む事も出来ます。ウルダネタは田舎ですから、もし宿泊される予定のある方は早めにご連絡をください。

最近フィリピン政府が観光事業に力を入れており、また国民の所得も向上しているので、昔とは違ってフィリピン人の観光客が増えてきています。週末など甘く見ると泊まるホテルが無くなってしまいます。

バギオはホテル充実してきましたから、ネットでの予約も可能でしょう。

高原の町バギオも、南シナ海に面するリングエン湾沿いにビーチが広がるパンガシナンも日本の秋からがシーズンです。

南国の気分に充分に浸れるでしょう。



# 部 会 伝 言 板

## 総 務 部 会

担当理事 No.996 歌田 晃一

理事会や総会などの会の運営事務局として幅広い守備範囲を担当させていただくのが総務の主な仕事です。

会員の皆様が親睦を深め、楽しいロングステイへのお手伝いができるように、チームワーク良く取り組んで行きます。

メンバー 8 名の紹介と主な活動計画は以下の通りです。

[メンバー]

996 歌田晃一(部会長) 489 加藤久子(副部会長) 513 青木方子 755 岩井文哉 1068 山科滋雄 1156 宇田秀樹 1161 永島和雄 1309 青木一義

[主な活動計画]

- ・事業報告、申請書提出 ⇒ 都庁(6/18)
- ・変更登記申請 ⇒ 法務局(6/19)
- 2013年度事業計画策定(6月)
- 2013年度事業計画中間検討(10月)
- 2014年度体制案・予算案依頼(12月)
- 2014年度体制案・予算案検討(3月)
- 2014年度体制案・予算案承認(4月)
- ・理事会開催  
(1回:6/16 2回:10/13 3回:12/15  
4回:3/16 5回:4/13 6回:5/18)
- ・支部長会開催(5/24)
- ・総会開催(5/25)

## M L 部 会

担当理事 No.1178 長谷川 愈晃

会員の皆様が楽しく南国MLを活用して頂くよう、改めて投稿のガイダンス(抜粋)を記載します。

- (1) 件名欄には文章の全体がわかる内容を簡単に記載下さい。(受信の多い方は、件名のみに

で内容を判断し、削除等の処理をする方がおられます)

- (2) 文章の最初に自分の会員番号と名前を必ず書いてから、その後に本題内容をお書き下さい。
- (3) 文章は簡単に、楽しく皆さんに情報提供をお願いします。長文の時は、分割して投稿するか、「関心のない方は以下削除して下さい」等があると親切です。
- (4) ウイルス防止の為、添付は削除して配信しています。資料、写真等のファイルの添付はしないで下さい。
- (5) メールへの投稿先は次の通りです。  
第一ML : nangoku@yahoogroups.jp  
第二ML : nangokunew@yahoogroups.jp  
宛先を間違えると内容により投稿区分違反となりますので、ご注意ください。
- (6) MLメールを発信しますと、ML登録者全員に配信されます。個人メールなどを誤って投稿しますと、全員が閲覧することになります。投稿前に宛先アドレスを再度確認してください。
- (7) ウイルスメール等との判別の為、[発信者名]は原則日本語で願います。
- (8) 文字サイズは12ポイント、1行の文字数を全角で30~36字程度として下さい。改行がない文章は見づらく読む人を不愉快にします。

以上

## 経 理 部 会

担当理事 No.755 岩井 文哉

平成24年度定期総会が終了して、24年決算、25年予算が承認されました。経理担当にとっては一年の区切りがついてホッとしたのも束の間、また新しい年度のスタートとなります。今年度の検討テーマの一つとして、支部活動の活性化を財政面からどのように支えていくかがあります。これは、予算という限られた資源をい

かに有効活用するのかという問題でもあります。健全な財政を維持しつつ、会員の皆様からお預かりした貴重な会費をどのように有効に使っていくのか、全員で考えていかなければならない問題と認識しています。

この場をお借りしてこれまでもお願いしておりますが、経理業務を担っていただける方のご参加を引き続き呼びかけたいと思います。特別な知識がなくてもお手伝いしていただけるよう、今後も業務の簡素化に取り組んで参りますので是非とも皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

## 会 員 部 会

担当理事 No.1230 吉野 正博

会員部会では「懇切丁寧、きめ細やかで迅速な対応」をモットーに主に6つの業務にあたっています。それでは業務内容を紹介いたします。

### 1. 入会資料の送付

本会に入会を希望する方へ入会関係資料を送る仕事です。

入会希望者からホームページ、ファクシミリ、電話、手紙等で入会資料請求が来ますのでその対応に当たっています。

この事務は入会希望者と南の会を結ぶ重要な窓口と思っており、部会のモットーと「お客様は神様です」の精神で、いつも笑顔で接しております。

### 2. 入会登録

南国暮らしの会の会員として登録する事務です。

入会希望者からの入会申込書が届き、その方の入会金等が確認できましたら入会登録手続きを済ませ、新会員に入会書(会員番号通知)、会員証、南の会必携等を送付する事務です。

### 3. 各種届出の受領及び管理

休会、再入会、退会、住所変更等に関わる各種届出の受理及び管理業務です。会員の多様な状況に対応する事務です。

### 4. 会員名簿・索引の制作

年に一回、会員名簿及び索引を作成します。名簿等は会報に同封し会員の皆様にお届けしています。

### 5. 宛名シールの作成

会報部会と協同で会報発送用の宛名シールを作成しています。

また会報を海外支部に発送をするため海外支部長と連絡を取り海外発送用の宛名シールを作成しています。

### 6. 会員の継続手続きと表決権者の確定作業

次年度の継続会員手続きを行うとともに、総会に必要な表決権者を確定する事務をしています。

以上が会員部会の主な活動内容です。

## 会 報 部 会

担当理事 No.1017 光城 保之

1. 今年度の会報発行については、次のようなスケジュールと担当で発行を行います。

＊夏・秋季号 平成25年9月3日発行

担当：No.750 小松勝正、No.513 青木方子

＊新年号 平成26年1月5日(発行予定)

担当：No.1108 山田美弥子、No.1309 青木一義

＊春季号 平成26年5月6日(発行予定)

担当：No.1017 光城保之、No.1388 寺田光江

2. 次回新年号の発行は1月になりますが、原稿依頼メールを近々、編集担当者より南国メールに掲載します。

会員の皆様からの原稿や写真の積極的な投稿をお願いします。

3. 国内・海外支部でのイベントや集まりなどで出席者だけでなく、広く会員に情報提供したほうが良いと思われる案件がありましたら支部便りにこだわることなく投稿をお願いします。

## 広 報 部 会

担当理事 No.1068 山科 滋雄

広報部会には広報及びHPの2委員会がご  
います。

広報部会—1068 山科滋雄(部会長) 489 加藤  
久子(副部会長) 996 歌田晃一  
816 有元義晶 840 岩田 彬

(担当)「南の会」HP作成/修正/保守

他機関への投稿・新聞、雑誌等の  
関係情報収集

「南の会」の対外的広報活動・マス  
コミ取材窓口

・広報委員会—1068 山科滋雄(委員長) 489 加  
藤久子(副委員長) 816 有元義晶  
840 岩田 彬 1118 肥後憲尚

(担当) 他機関への投稿・新聞、雑誌等の

関係情報収集

「南の会」の対外的広報活動・マ  
スコミ取材窓口

・HP委員会—996 歌田晃一(委員長) 1108 山  
田美弥子(副委員長) 513 青木方  
子 1118 肥後憲尚 1391 十河和  
夫 (各支部より1名)

(担当)「南の会」HP作成/修正/保守

相変わらずホームページを見て新規入会され  
る方が多く、重要な役割を担っております。  
アクセスは益々増え、現在 約150回/1日。  
2013年度内には16万回達成必至。

更なる充実化に向けメンバー一同知恵を出し  
合い鋭意努力させていただきますので、宜しくお願  
い申し上げます。

## 南 国 暮 ら し の 会 支 部 一 覧

2013年9月現在

| 支部名          | 会員番号  | 支部長名  | e-mail アドレス                  |
|--------------|-------|-------|------------------------------|
| 北海道支部        | 1285  | 桂 裕章  | hiro-katz1743@nifty.com      |
| 東北支部         | 498   | 氏家 孝  | takashijuie3322@yahoo.co.jp  |
| 関東甲信越支部      | 750   | 小松 勝正 | k-komatu@joy.hi-ho.ne.jp     |
| 東海支部         | 853   | 岩月 玲子 | reiko516@r8.dion.ne.jp       |
| 関西支部         | 816   | 有元 義晶 | yo-ari@dance.ocn.ne.jp       |
| 九州支部         | 581   | 朝永 清寿 | ktomo581@yahoo.co.jp         |
| マニラ支部        | ※1269 | 岩崎 宏  | iwasaki@friendshipmanila.com |
| セブ支部         | ※ 636 | 鶴岡 照郎 | telu@wave.plala.or.jp        |
| バギオ・パンガシナン支部 | 227   | 斎木 一  | saikihajime@hotmail.com      |
| ダバオ支部        | 1261  | 藤本 晴久 | katorudawann@yahoo.co.jp     |
| バンコク支部       | —     |       |                              |
| チェンマイ支部      | 909   | 鈴木 通弘 | michiszk4001@yahoo.co.jp     |
| クアラルンプール支部   | —     |       |                              |
| ペナン支部        | 37    | 野一色信正 | nava56nn31688@gmail.com      |
| ハワイ支部        | ※ 712 | 高田 勝弘 | toro21@ric.hi-ho.ne.jp       |
| ゴールドコースト支部   | ※ 586 | 磯崎 興志 | iso4549@sirius.ocn.ne.jp     |

※は支部長代行



## 友好団体紹介コーナー

★財団法人ロングステイ財団

<http://www.longstay.or.jp>

★チェンマイロングステイライフの会 (CLLクラブ)

<http://cll.thaijp.net/>

★ワールドステイクラブ (WSC)

<http://homepage3.nifty.com/worldstayclub/>

★THE JAPAN CLUB OF KUALA LUMPURKL

(クアラルンプール) 日本人会

<http://www.jckl.org.my/>

★北ルソン日本人会 (JANL)

<http://janl.exblog.jp>

## 編集後記

会報「夏秋号」が完成し会員の皆様へ送付出来ます事を有り難く思います。

夏秋後の編集に当たり、数多くの会員様からのご投稿を頂き感謝申し上げます。

また、会報の予定ページ数を超える為に次号(新年号)に掲載せねばならなかった会員様には改めてお詫び申し上げます。

会員様よりの投稿は記念すべき九州支部「10周年の歩み」から始まり会員様のロングステイの経験、体験情報、普段行かない北タイでの体験談、船でのステイ情報、また、ダバオからニュージーランドに至るまで楽しくお読み頂く投稿が多くあります。また、支部便りも国内支部すべてご投稿頂き有難う御座います。それぞれの支部の活動は素晴らしい物もあります。他支部の活動を参考にして頂き、南国暮らしの会の活

動展開を宜しくお願い致します。

本部の各部会の部会伝言板も会の活動を知る為には役に立つと思います。

加入された会員様の会員番号も1600台の後半になり、会も大きくなり活動もさまざまになってまいりました。しかし、基本はリタイア後の人生を有意義に楽しく過ごしたい、そのために会に入り交流し、情報を得たい知りたい、その事は変わりはありません。会報は会と会員様をつなぐ情報誌です。皆様の投稿で出来あがる会報ですので、是非ともお読み頂ければ有り難く思います。素人の編集ですので、至らない点は多々あると思いますがご理解頂き宜しくお願い致します。

「夏秋号」編集担当、NO.750 小松 勝正

NO.513 青木 方子



## 「南国暮らしの会」から`自己責任の徹底!`

南国暮らしの会は南国暮らしの情報提供・交換・親睦の場です。これらを基にした集会・行事・旅行、或いは不動産の購入などについて、個々人の自己責任であることを肝に銘じて判断し行動してください。すべての判断・決定は自己責任です！

(参照:「南国暮らしの会」細則第10条【自己責任の原則】)

### 【連絡先一覧】

- (1) MLメールアドレスの変更 mail.iinkai@gmail.com
- (2) 会員関係(住所変更など) kaiin.bukai@gmail.com
- (3) 経理関係(会費、名刺ロゴマークなど) keiri.iinkai@gmail.com
- (4) その他一般 home@minaminokai.com

(メールには用件の他に会員番号、氏名、ご自分のメールアドレスを明記して下さい。またMLメールアドレス変更の場合は、ウイルス防止のためご利用のウイルス防止ソフト名あるいはプロバイダのウイルスチェック契約の有無を追加してください)

ご注意: nangoku-owner@egroups.co.jp は会とは関係ありませんので、使用しないでください。

### [編集委員]

|         |       |         |       |
|---------|-------|---------|-------|
| No.1017 | 光城 保之 | No. 750 | 小松 勝正 |
| No. 513 | 青木 方子 | No. 816 | 有元 義晶 |
| No.1108 | 山田美弥子 | No.1230 | 吉野 正博 |
| No.1309 | 青木 一義 | No.1388 | 寺田 光江 |

記事の無断転載・複製を禁じます。

発行者 特定非営利活動法人(NPO法人)

「南国暮らしの会」

©minaminokai

理事長 大野 悦子

<http://www.minaminokai.com/>

E-mail: [info@minaminokai.com](mailto:info@minaminokai.com)

NANGOKUNANGOKUNANGOKU



NANGOKUNANGOKUNANGOKU